

第五十六回
帝國議會
貴族院

肥料管理法案外三件特別委員會會議事速記録第二號

昭和四年三月二十二日(金曜日)午前十一時九分開會

○委員長(子爵渡邊千冬君) 會議ヲ開キマス、先日松岡男爵ヨリ御提議ニナリマシタ内閣書記官長ニ關スル問題ニ付キマシテ、山本農林大臣ヨリ御辯明ガアルサウデアリマスカラ、ソレヲ先ヅ伺ヒタイト存ジマス

○國務大臣(山本悌二郎君) アノ件ニ付キマシテ早速書記官長ノ方ヲ問ヒ質シテ見マシタ所ガ、斯ウダサウデアリマス、當日委員長カラ色々委員ノ諸君ガ他ノ委員ヲモ掛持シテ居ル方も多イシ、又本會ニ於テ發言ヲ求メテ居ラレル人モアルト云フヤウナ關係カラ、必ズシモ此委員會バカリヲ連日開クト云フ風ニイカヌカモ知レヌ、ト云フ話ガアッタト云フコトヲ自分ハ聞イテ、其利那ニ直感シタノハ、別ニドウ斯ウト云フコトハナクトモ、サウ云フ狀態デアルト、三案ヲ悉ク一ツノ委員會ヘ入レラレテハ、遂ニ其中ニ審議未了ニ終ルヤウナモノガアリハセヌカ、直ニソレヲ直感シマシタカラ、ソレ故ニ貴族院ノ書記官長ノ所ヘ行ッテ、自分ノ感ジタ所ヲ申述ベテ、謂ハバ希望トデモ云ヒマスカ、二ツニ分ケテ貰フタ方ガ宜イノデヤナイカト、注意ヲ促ス意味ニ於テノ希

望ト申シマスカ、申述ベタノデアッテ、決シテ新聞ナドニ書イテ居ルヤウニ、特ニ委員長ガ故意ニ、所謂俗ニ謂フ握リ潰シデモスルト云フ風ニハ自分ハ感ジテ居ラナイ、サウ云フ風ニ解釋シテ居ラナイノデアアル、唯併ナガラ期日切迫ノ場合ニ、委員ノ諸君ガ他ヲ掛持シテ居ル、或ハ本會ニ出ニヤナラヌト云フヤウナコトデハ、ハハ連モ出來ルモノデナイト云フ、唯ソレダケノ考ヘカラ自分ノ注意ト希望ヲ書記官長ニ通ジタノデアアル、決シテサウ云フヤウナ特別ノ意味ヲ以テ委員長ガドウ斯ウスルト云フヤウナコトヲ付度シテデハ萬々ナイカラ、ソレハドウカ一ツ惡カラズ諒解ヲ願フデ戴キタイ、斯ウ云フコトデゴザイマシタ

○男爵松岡均平君 只今ノ御話デ諒解イタシマシタ、デ此間モ申上ゲマシタヤウニ書記官長ノ行動ニ付テ一々ヤカマシク申スト云フヤウナ、細カイ考ヘデ申シタノデアリマセヌ唯併シ動モスレバ、政府ガ……政府ト申スカ、或ハ政府ノ一部ノ人等ガ、餘リ自己ノ案ノ通過ニ熱心ナル餘リ、色々ナ御行動ヲナサルト云フコトハ先日モ申シマシタヤウニ、立法府ト行政府トノ間ノ關係ニ於テモ面白カラヌ結果ヲ生ズル虞ガアルノ

ミナラズ、却テオ急ギニナル目的ヲ達スル上ニ於テモイカヌカト考ヘテ居ル爲メデアリマス、今承ッテ見ルト、委員長並ニ委員會ニ對スル不信任ト云フヤウナ考デナク、單ニ分量ト時間ノ關係上ヨリ、餘リ餘計ナ法案ガ掛カルト云フコトニ付テノ御懸念デアルト云フコトデ、全クソレダケデアルト云フナラバ、必ズシモ強ヒテヤカマシク申上ゲル程ノ問題デハアルマイト思フノデアリマス、併シ私ノ申上ゲマシタ趣意ハドウゾ、繰返シ申上ゲマスガ飽マデ御諒承アラシコトヲ願ヒマス

○國務大臣(山本悌二郎君) 御尤千萬デアリマス、此議案ヲ進行サセルト云フヤウナコトニ付テハ、實ハ閣僚ソレ自身ガドウ斯ウ言フ譯ニ行カヌモノデスカラ、實際ノ事情ヲ申シマス、書記官長ガ主トナッテヤッテ居ルノデアリマスカラシテ、ソコデ連モ是ハ時間ノ都合上行クマイト直感シタノデアラウト思ヒマスガ、併シソレ等ノコトハ能ク當該當局者ト相談シテヤッテ何シナイトイカヌト云フコトヲ、尙ホ戒告ヲ申シテ置キマシタカラ、將來再ビサウ云フヤウナ間違ヒノ起ラヌヤウニ、十分ニ注意ヲ致ス積リデアリマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 此際申上ゲマスガ、質問ノ通告ガアリマスガ、山田君カラ先日朝鮮總督府ノ政府委員ノ出席ヲ御請求ニナリマシタガ、本日ハ出席シテ居ラレマスガ、近藤男爵カラ御通告ガアリマスルガ、若シ近藤男爵ガ御待テ下サルコトガ出來マスナラバ山田君ノ方ノ御質問ヲ先ニ願ヒタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○男爵近藤滋彌君 御待テ致シマス

○山田惠一君 私ハ簡單ナ御尋デアリマス、此米價ノ近來ノ下落ハ種々ナル原因ガアリマスコトハ申ス迄モアリマセヌ、或ハ其生産額ガ全國的ニ多クッタト云フコトモ大ナル原因デアラウト思ヒマスルガ、其主ナル原因ノ一ツハ、何ト申シマシテモ朝鮮臺灣カラ日本ノ内地ニ移入サレル所ノ米穀ガ、近來其數量ガ年々増加シテ參リマシタ爲ニ、從ッテ關西方面ノ市場ハ殆ド朝鮮米ヲ以テ壓倒サレルヤウナ傾向ニナッテ居ル、是ニ對シテ、米穀法ノ第二條ハ朝鮮臺灣ニ於テ施行サレテ居リマスルケレドモ、第三條ヲ施行サレテ居ラヌト云フコトハ、私ハ一向其意味ガ分リマセヌ、臺灣及朝鮮ニ於テ米ノ買上ゲフスルト云フコトハ總督府ニ於

テ御意思が有ルカ無イカト云フコトヲ先ヅ
第一ニ御尋ね致シタイト思ヒマス

○政府委員(章聞秀雄君) 朝鮮ニ於キマシ
テハ大正十五年以來、所謂產米増殖計畫ヲ
實行イタシテ居リマシテ、將來約十三年ニ
互リマシテ土地ノ改良其他農事ノ改良ヲ致
スコトニナツテ居リマス、自然將來ニ於テ増
殖ノ結果、内地ニ這入ッテ來ル所ノ數量モ
相當殖エテ來ルダラウト考ヘルノデアリマ
ス、是ハ申ス迄モナイ我國ノ食糧問題ノ解
決ト云フ上カラ言フテ、斯ノ如キ案ガ立テ
ラレタノデアリマス、唯只今御話ノヤウ
ニ出來秋ニナリマスと云フト、ドウシテモ
賣急ギヲスル、朝鮮ノ農民ハ御存知ノ通り
非常ニ貧弱デアリマシテ、中々長ク持テ堪
ヘテ居ルト云フコトハムツカシイノデアリ
マス、ソレガ爲ニ一時ニ多數ノ米ガ内地ニ
這入ッテ參ルト云フコトハ、現狀ニ於テハド
ウモ免レ難イ所デアリマス、併ナガラ斯ノ
如キ賣急ギヲスルト云フコトハ、朝鮮ノ農
民ニ取リマシテモ不利益ガアリ、又一面ニ
於テハ米價ヲ攪亂スルト云フヤウナ理由ニ
モナルノデアリマス、從ッテ之ニ付テハ何等
カ適當ナ對策ヲ講ズル必要ガアルト云フコ
トハ、總督府ニ於テモ實ハ考ヘテ居ルノデ
アリマス、併シソレニ對シテ如何ナル方法
ヲ執ルカト云フコトニ付テハ、未ダ議ガ決
定シテ居リマセヌ、併シ總督府ノ希望ト致

シマシテハ、將來適當ノ機會ニ於テ、此米
穀法ノ單ニ關稅問題ノミナラズ更ニ進シ
デ、買上若クハ賣出ト云フヤウナ點ニ付テ
モ、之ヲ實行イタシタイト希望ヲ有テ居
リマス、併ナガラソレ等ノ方法等ニ付テハ、
最も慎重ナル考慮ヲ拂ハナクチャナラヌト
考ヘテ居リマスガ、未ダ總督府ノ方針トシ
テハ確定シテハ居リマセヌ

○山田惠一君 本年ノ…先日來ノ新聞ヲ
見マスト朝鮮カラ移入シタル米ガ、昨年ノ
十一月カラ二月ノ下旬迄ノ間ニ、調べテ見
マスト八十三万何千石カノ數量ガ來タヤウ
ニナツテ居リマス、併ナガラ朝鮮カラ毎年移
入サレル所ノ米ハ、大體ニ於テ六七百万石、
臺灣カラ這入ッテ來ルノハ大體二百万石、合
セテ九百万石位ノ米ガ這入ッテ參ッテ居ルノ
デアリマス、其中ノ大部分ノ數量ト云フモ
ノハ、十一月下旬カラ三四ヶ月ノ間ニ…
最も三月ノ下旬四月ノハナ迄ノ間ニ大部分
ガ移入サレルヤウニナツテ居ルノデアリマ
ス、カルガ故ニ内地ノ方デハ、内地ノ而モ
小農ニ於キマシテハ、此十二月、二月、三
月、四月ト云フヤウナ一番納期ノ…納稅
ヲ致ス所ノ期間、最も多額ノ納稅ヲ致サナ
ケレバナラヌ時期デアリマス、此時期ニ際
會シテ、サウシテ臺灣朝鮮ノ米ガ多數量ニ
内地ニ移入サレルト云フコトハ、ドウシテ
モ内地米ヲ脅威シテ、内地米ノ價格ヲ低落

イタサスト云フコトニナリマスカラ、我々
ハ農業者ノ立場ト致シテ非常ニ之ヲ憂ヘテ
居ルノデアリマスカラ、ドウカ總督府ニ於
テモ然ルベク、サウシテ農民ノ意思ニ副フ
ベク御高配アラムコトヲ御願ヒ致ス次第デ
アリマス、私ノ御願ヒ申シ、御尋ね致ス所
ハ是デ…

○男爵松岡均平君 今ノ問題ニ關係シテ私
モ一ツ御伺シタイコトガアリマス、朝鮮ノ
ミナラズ、臺灣ニ於テモ亦滿洲ニ於テモ、
產米ノ増殖ヲ圖ルコトニ付テ、官民共ニ非
常ナ苦心ヲシテ居ルコトハ申ス迄モナイコ
トデアリマス、而シテ一方ニハ、斯ノ如ク
ヤツテ居リ、一方ニハ米ノ値段ヲ維持シヤ
ウト云フコトハ、其間ニ大ナル矛盾ガアル
ト申スカ、マア非常ナムツカシイ事ダト考
ヘマスガ、ソレデ丁度朝鮮ノ方モ出デニ
ナリマスシスルノデ、ソレヲ伺フテ見タイト
思フノデスガ、農林大臣ハ是ハドウ云フ
風ニ…日本ノ將來ノ農政、米ノ政策ニ付
テノ大本、根本策ヲドウ云フ風ニ御考ヘニ
ナツテ居ルカ、此機會ニ承ハルコトガ出來レ
バ幸ヒニ存ジマス

○國務大臣(山本悌二郎君) 實ハ一方ニ於
テハ食糧政策ノ上カラ中シマシテモデス、
内地ニ於ケル米ノ生産ヲ獎勵スルト同時ニ、
矢張り臺灣朝鮮等ニ於テモ、同じク獎勵ヲ
シテ行カナケリヤナラヌト云フコトハ、是

ハ殆ド何人モ異存ノ無イ所デス、所ガデス、
一面ニ於テハ是ガ爲ニ…特ニ朝鮮アタリ
ノ米ガ這入ッテ來ル爲ニ、内地ノ米價ガ脅威
ヲ受ケテ居ルト云フコトハ亦事實デアリマ
ス、此處ヲチヨット見ルト云フト確カニ矛盾
ガ生ジテ居ルヤウナ形ニナツテ居ル、ソコデ
デス、所ガ數量ノ上カラシテ總括的ニ見マ
スルトデス、現在デハ實ハ朝鮮、臺灣及内
地等ノ米ノ產額ヲスッカリ引括シテ見マシテ
モ、決シテ有リ餘ルホドノ生産デヤナイノ
デアッテ、現ニ昭和四年度ニ付キマシテモ、
之ヲ豫想シテ見マスと云フト、矢張り二百
万石位ハ外國カラシテ仰イデサウシテ丁度
權衡ガ取レルヤウナ狀況ニナツテ居ルノデ、
決シテ米ハ有リ餘ッテ居ルノデハナイ、此後
人口ガドンノ増加シテ行クニ伴ヒマシテ、
一方ニ於テハ米ヲ増産シテ行クト云フコト
ノ必要ガアルノデアリマスルカラ、此手ヲ
緩メル譯ニハドウシテモ行カナイ、所ガ然
ラバドウシテ一體其米ハ、ソレ程ニ數量ノ
上ニ於テハ過剰デナイノミナラズ、米價ガ
脅威ヲ受ケルト云フヤウナコトハ、ドウ云
フ譯デアルカト申シマス、大體ニ於テ是
ハ季節的ノ關係ノヤウデス、詰リ出來秋ニ
デス、ドカリト市場ヘ澤山ノ米ガ出テ來ル、
殊ニ朝鮮米ノ如キモノハ出來秋ニ一時ニ澤
山ニ内地ニ向ッテ移入サレルト云フガ爲ニ、
内地ノ米ヲ下落セシメル、斯ウ云フ關係ニ

ナッテ居ルヤウデゴザイマス、ソレデゴザイ
マスカラ、内地ニ於テモ亦朝鮮ニ於テモデ
ス、此季節のニ一時ニ米ガ市場ニ出テ來ル
ト云フコトヲ調節スル方法ヲ立テサヘスレ
バ、此値段ノ安定ハ相當出來ルドラウト思
フノデアリマス、ソレデスカラ一方カラド
シトミ増殖サシテモ、季節的ニ市場ヲ
脅威スルコトヲ除却スル方法サヘ立テバ、
ソコデ其増殖、即チ米價ト米ノ増産ト云フ
コトノ調節ヲ十分取ッテ行クコトガ出來ル
ドラウト思フ譯デス、ソコデサウナッテ來マ
スト問題ハ、唯其内地ノ米ダケヲ調節スル
ト云フ方法ガ立タダケデハイケンイノデ
アル、同時ニ朝鮮、臺灣、殊ニ最近：昨
今ニ於キマシテハ朝鮮米ノ關係ガ主デス
ガ、其方ノ方法モ矢張り立テナケレバナラ
ヌ、今マデノ所デ、去年フタリカラ朝鮮總
督府ノ方ヘモ話ヲシテ、アスコデ倉庫設備
ヲ拵ヘテ、サウシテ之ニ對シテ金融ヲ與ヘ
ル方法モ立テテ、一時ニ内地ノ市場ヘ持ッ
テテ投資ヲスルコトヲ防グ方法ヲ立テ、
貰ヒタイト云フコトヲ色々話ヲシタ結果、
多少今年ノ朝鮮總督府ノ豫算計畫ニソレガ
載ッテ居ルケレドモ、私カラ考ヘマスト云
フト、今マデ此點ニ付テハ朝鮮、臺灣内地
ト云フモノ、聯絡ガ全ク取レテ居ラナカッ
タト言ッテモ宜シイト思フ、ソコデ今度ハ之
ヲ徹底的ニ、總テ内地モ領土モ皆一括シタ

モノトシテ、サウシテ此米ニ對スル所ノ調節
ノ方法ヲ、施設ト云フモノヲ立テナケレバ、
連モ内地ノ米穀法ダケヲ少シバカリイデッ
タカラ、ソレデ其目的ヲ達スルト云フコト
ハ出來ナイト思フ、ソコマデ根本ニ這入ル
ト云フコトニナリマスルト云フト、相當是
ハ其調査モシ、研究モシナケレバナリマセ
ヌ、ソレデ實ハアノ豫算ニ請求シテアルヤ
ウナ調査會ヲ設ケマシテ、此豫算ガ通過イ
タシマシタラ、直グニ調査會ヲ内閣ノ下ニ
置イテ、サウシテ是等ノ問題ニ付テ審議ヲ
シテ貰ッテ相當ノ成案ヲ得テ、次ノ議會ニ臨
ムヤウニシタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居
リマス

○男爵松岡均平君 一應了解イタシマシタ
ガ、近キ將來ニ於ケル米ノ政策ハ御話ノ通
リデ或ハ行ケルカモ知リマセヌ、即チ季節
的ノ變動ト云フコトヲ調節スル、言ヒ換ヘ
レバ配給ノ圓滑ヲ期スルト云フコトデセ
ウ、矢張りサウ云フコトニ依ッテ或程度マデ
ノ安定策ハ講ジ得ルカモ分ラヌト思ヒマス
ガ、唯私ノ伺ヒマシタノハモウ少シ其先キ
ノコトト申スカ、ヨリ深イコトト申シマス
カ、將來ニ於テ米ノ生産ト云フモノハ非常
ニ殖エテ行ク、全體ノ數量ノ上ニ於テドウ
シテモ値段ガ安クナルト云フコトハ當然ノ
コトデアラウト思フ、大勢ニ押サレテ居
テ、而モ一方ニ於テハ米ノ値段ヲ安クシナ

イト云フ政策ヲ政府ハ御執リニナル、今ノ
ヤウナ臺灣、朝鮮アタリノコトニ付テ、内
地ト聯絡ヲ取ルト云フ位ノコトデハ、一時
ハ宜シイノデアリマセウガ、將來ナカ、一
將來ニ於テドウナッテ行クノデアラウカ、一
體米ヲ吊リ上ダテ行クト云フ政策ヲ混同シ
テ取ッテ行クノデアラウカト云フ、其根本
策、將來ノ豫想、ソレニ付テ今一應ノ御考
ヲ承リタイ

○國務大臣(山本悌二郎君) 今ノ御尋ノ前
提ト云フモノハ、將來米ヲ獎勵シ、生産ヲ
助長シテ行クナラバ、却ッテ米ガ過剩ニナ
テサウシテ米價ガ下落スル趨勢ヲ持ツノデ
ハナイカ、斯ウ云フノガ御尋ノ前提ノヤウ
デゴザイマス、所ガ是ハ人口食糧問題調査
會ト云フモノヲ御承知ノ通り今ヤッテ居リ
マス、此方デ其研究ヲシテ見マシタ所ニ依
リマスルト云フトナカナカ餘程助長獎勵シ
テモ殖エテ行ク人口ト均衡ヲ保ツト云フニ
ハ、餘程其苦シイヤウナ状態ニアルヤウデ
シテ、彼方デハ、彼ノ調査會デハ確カ三十
年計畫ト云フモノヲ立テテ、一方ニ人口ガ
増シテ行ク割合ニ應ジテ米ヲ不足ナイヤウ
ニ供給シテ行ク方法、生産シテ行ク方法ヲ
立テヤウト云フコトデ、何カ頻リニ研究シ
テ居ルヤウデアリマスガ、未ダ何も答申ハ
ナイヤウデアリマス、サウ云フ譯デアリマ
シテ、寧ろ餘程骨ヲ折ッテモ殖エテ行ク人口

ニ追付イテ自給自足ヲヤッテ行クト云フコ
トガ出來ルドラウカドウカヲ心配シテ居ル
ト云フヤウナ狀況デアリマシテ、ソレデ御
心配ノヤウナ、米ガダブ付イテト云フヤウ
ナ心配ハ、今ノ所チヨット無イヤウニ考ヘ
テ居リマス

○男爵松岡均平君 今御話ノ事ニ付テハ尙
ホ申上ダタイ考ヘモアリマスケレドモ、又
適當ナ機會ニ讓ルコトニシテ、私ノ質問ハ
是デ打切リマス

○志村源太郎君 近藤男爵ノ御許シヲ得ル
ナラバ、今度朝鮮總督府ノ方ガ才出デア
リマスカラ、今ノ事ニ付テチヨット伺ッテ見
タイト思ヒマス

○男爵近藤滋彌君 宜シウゴザイマス

○志村源太郎君 唯今朝鮮産業増殖ノ事ニ
付テ、當局カラ大體ノ御話ガゴザイマシ
タ、今ノ所デハ朝鮮ノ産米ノ額ハ全體ドレ
位ニナッテ居リマスカ、平年デスネ、サウシ
テ産額ハドノ位デ、サウシテ内地ヘ向ッテ年
々ドノ位ノ移出ニナッテ居ルノデアリマス
カ、サウシテ將來産米増殖ノ結果トシテモ
年々ドノ位ノ増殖ニナリマスカ、其増殖並
ニ内地ヘドノ位移出サレマセウカト云フコ
ト、ソレカラモウツハ朝鮮産米ノ生産
費ハドノ位ノ御調査ニナッテ居リマセウカ、
若シアリマシタラバ之ヲ伺ヒタイ

○政府委員(草間秀雄君) 朝鮮ノ産米ハ、

此大體平年ハ千五百萬石、併シ一昨年ノ如キ非常ナ豐作デアリマシテ、千七百五十萬石アリマシテ、所ガ昨年ハ旱魃、水害其他ノ影響ヲ受ケマシテ、千五百萬石ヲチョット減タカト思ヒマス、ソレデ内地ニ出マス數量ハ大體先ヅ六百萬石カラ六百五十萬石、七百萬石近クノコトモアリマス、先ヅ六百五十萬石ト御承知願フテ宜カラウト思ヒマス、デ産米増殖計畫ガ完成イタシマスト云フト、約八百萬石ノ增收ト云フ事ニナルノデアリマス、是ハ將來十年……十三年デ完成イタスノデアリマスガ、十三年ヲ經過イタシマスト云フト、要スルニ此計畫ガ完成スレバ先ヅ八百萬石内外ノ增收ハアルト云フコトニ見テ居ルノデアリマス、併ナガラ此増殖シタモノガ直ニ全部内地ニ参リマスカドウカト云フコトハ、是ハマア非常ニ其豫想ハムツカシイノデアリマスガ、第一朝鮮ニ於キマシテハ唯今ハ先ヅ農民ノ大部分ト云フモノハ粟ヲ食テ居ル、要スルニ米ヲ内地ニ出シマシテ、其代リニ粟ヲ喰ベルト云フ實況デアリマスガ、將來ニ於テハ漸次生活狀態ガ向上イタシマス、自然米ヲ消費スル結果ニナルト思ヒマス、現ニ朝鮮ノ南部方面ニ於キマシテハ、現在デモ餘程米ガ消費サレテ居リマス、殊ニ勞働者ノ如キハ段々粟ヲ喰ベヌデ米ヲ喰ベルヤウニナリマシタカラ、餘程米ノ需要ガ多クナル、

又一面ニ於テハ人口増殖モアリマス、八百萬石ノ相當ナ部分ガ朝鮮デ消費サレルコトニナラウト思ヒマス、チヨット其豫想ハムツカシイノデアリマスガ、或ハ半分位ハ内地ニ参リマセウカ、ソレカラ生産費デアリマスの、是ハナカ……此生産費ハ、朝鮮ニ於テハ餘程ムツカシイノデ、果シテ的確ナ調査ト申上ゲテ宜シイカ、餘リ「オーソリチー」ノアル調査ハ實ハ有テ居リマセヌ、マア極クアラッポイ所ニ依リマスルト、概一石十四圓、十四五圓位デアラウカト思ヒマス、是ハ併シ正確ナ調査デアリマセヌカラ、其點ハ御諒承ヲ願ヒマス

○志村源太郎君 今ノハ概一石ノ……

○政府委員(草間秀雄君) 左様デアリマス、概一石デアリマスカラ、五割トスルト石三十圓

○志村源太郎君 倍ニナリマスカ

○政府委員(草間秀雄君) ハイ

○湯地幸平君 米穀ノコトデ御尋イタシタイノデスガ、元來物價ガ安クナルト云フコトハ、社會政策上最モ希望スル所デアリマス、物價ガ高クナルト云フ事柄ハ生活ガ非非ニ困難ニ陥ル、物價ガ安クナルト云フ事柄ガ、先ヅ大體今日ノ社會政策トシテハ安價ニ生活ガ出來ルト云フコトガ、私ハ政府ノ根本政策デアラウト思ヒマス、併ナガラ極端ニ安クナリマスト云フト、又一方ノ生

産者ガ非常ニ困ルコトニナリマスカラ、其品物ヲ作ル方ノ側ト、ソレヲ買フ方ノ側トヲ兩方考慮ニ置カナケレバナラヌ、ソコデ御尋シタイノハ政府ノ方デハ米ハドノ位ガ、生産者ニドレ位ノ價ナラバ生産者ニモ都合ガ宜イ、又勞働者側ニモ都合ガ宜イ、約ソドノ位ノモノガ日本ニ於ケル所ノ物價ノ標準デアルカ、ソレヲ第一ニ承リタイ、ソレカラ本年只今ノ物價ト昨年ノ今頃ノ物價トハドンナ違ヒガアリマスルカ、外ニ澤山質問イタシタイケレドモ、先ヅ一事項、一事項デチヨット御尋イタシマセウ

○國務大臣(山本悌二郎君) 米穀法運用ノ場合ニ於テ能ク其質問ガ起ルノデス、一體其ドノ位ナ所ヲ標準ニシテ調節スルノカ、是ガ非常ニ困難ナ問題デアリマシテ、生産費ト云フモノニ付キマシテハ今迄ノ統計ガ……

○志村源太郎君 チヨット農林大臣ノ御發言中デアリマスガ、私今、モウ一ツ伺フテ置キタイコトガアリマシタガ、チヨット農林大臣ニハ失禮イタシマスガ、今年ノ朝鮮カラ、即チ昨年度ノ米ヲ朝鮮カラドノ位内地ヘ移入サレル御見込ニナッテ居リマスカ

○政府委員(草間秀雄君) 正確ナ實ハ、マダ將來ノ見込ノ調査ヲシテ居リマセヌガ、マア平年トシマスレバ大體六百萬石カ六百五十萬石位ナモノカト思ッテ居リマスガ、併

シモウ少シ正確ナコトニ付テハ調査シマシテ御答ヘ致シマス

○志村源太郎君 調査シテデアリマスカ

○政府委員(草間秀雄君) マダ……

○志村源太郎君 マダ御見込ガ出來テ居リマセヌカ

○政府委員(草間秀雄君) サウデス、調査シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレデ生産費ト云フモノガドレダケカ、ルモノデアルカト云フコト、ソレハ矢張り其時ノ周圍ノ物價、肥料ノ價格ナント云フモノニ依ッテ無論變動スルノデアリマス、故ニ其年々ニ依ッテ生産費モ無論變動スルコトドラウト思ヒマスガ、大體併ナガラ此生産費ト云フモノハ非常ニ計算シ難イモノト見エマシテ、今迄ソレニ付テ的確ナ統計ノ根據ノアル生産費ト云フモノガ實ハ出來テ居ラヌヤウデス、區々ニナッテ居リマス、唯帝國農會アタリデ始終言フテ居ルノヲ聞キマスルト云フト年ニ依ッテ多少ノ變動ハアラウガ、マア三十五圓以下デハ生産費ニ償ハナイト云フヤウナコトヲ言ッテ居ルヤウデス、又地方ノ農民アタリノ代表者ナゾノ話ヲ聞イテモ、ソナヤウナ點、其位ノ程度デアリマスガ、仍デソレハ生産費ノ方ノ側、今度消費ノ方ノ側カラスルト、一體米ガ幾ラニナッタモウ、消費者ハ非常ニ困ルコトニナルダラウカ、

此問題ハ尙更ムツカシイ問題ニナッテ來マ

スノデ、ソレハドウモ矢張り此米ガ非常ニ

下落ヲシタ、或ハ米ガ非常ニ高クナッタト云

フ、其時ノ世間ノ一致シタル輿論トデモ言

ヒマスカ、生産者側ハ逆モ是デヤイカヌ、

是レ以下ニ下ラレチャ堪ラヌト云フ聲ガ全

國ニ漲ル時ハ、凡ソ何處モ彼處モ生産費ヲ

割ッテ困ッテシマウ時デヤラウト思フ、ソレ

カラ又消費者ノ方ガ、逆モ米ガ高クナッテ

斯ウ云フ事デヤ困ル、都市ニ於テ聲ガ大ニ

舉ル時ニハ、是ハ慥ニ騰リ過ギテ消費者ノ

困ル時デラウト思フ、ソレ等ノ所ヲ主トシ

テ睨ンデ調節スルト云フコトガ今迄歷代ノ

ヤリ方デアッタラウト思ハレル、實ハ數字の

ノ確ッカリシタ標準價格ト云フモノヲ見出

スト云フコトハ、非常ニ困難デアルト云フ

コトヲ申上ダナケレバナラヌ

○湯地幸平君 昨年ト今年トノ比較、昨年

ノ今頃ト、今年ノ今頃幾ラ位シテ居ル...

○國務大臣(山本悌二郎君) 物價ト米價ト

ノ關係デスカ

○湯地幸平君 ハイ、昨年ノ今頃ト現時

ノ、...

○國務大臣(山本悌二郎君) 現在ノ所ハ米

ト物價ノ指數ハ、米ノ指數ノ方ガ低イヤウ

デスガ、物價ニ比ベテ見レバ米ハ安イト云

フ状態デアアルヤウデアリマスガ、詳シイコ

カラ...

○政府委員(松村眞一郎君) 大體ノ御話ヲ

申上ダマスルト、諸物價指數ト米ノ指數ト

ヲズット變遷ヲ眺メマスルト、大體諸物價ノ

平均指數ヨリモ、米ノ方ガ幾分、昨年ノ九

月頃迄ハ高イヤウデアリマス

○湯地幸平君 米ガ高クカッタ

○政府委員(松村眞一郎君) 幾分高クカッタ、

ソレハ明治四十年カラ大正二年ニ亙リマス

七箇年平均ヲ百トシマス、物價指數ノ方ハ

五十六七種ノ主ナル品目ヲ平均シタモノ、

兩方共百デズット眺メテ見マスルト、大體米

ノ方ガ高クカッタヤウデアリマス、ソレガ昭和

三年ノ九月ニハ諸物價指數ノ方ガ一八二・

四ニナッテ居リマス、米ノ方ガ一九八・三ト

云フノデ、米ノ方ガ幾ラカ九月迄ハ高カッ

タ、ソレカラ昨年ノ十月カラ米ノ方ガ低ク

ナリマシテ...ズット低クナッテ居リマス、

サウシテ今年ノ二月ニ至リマシテ諸物價指

數ノ方ハ一七九・五ニナッテ居ル、ソレカラ

米ノ方ハ一六八・四、十月、十一月、十二

月、一月ハ米ノ方ガ物價指數ヨリモズット低

クナッテ居ル、此位ノ程度デドウカ...

○湯地幸平君 更ニ御尋ネ致シテ置キタイ

ノハ、農家ト申シマシテモ、農家ニハ矢張

リ米ヲ澤山貯ヘテ賣ル方ノ人モアリマスル

シ、小作人ノヤウニ今度又日傭稼ギヲシテ

ノ農家ハサウ云フ人ガ澤山アリマス、ソレ

デ昨年ノ十月米ガ出來マシテ、今年ハ三月、

四月デアリマスカラ、モウ六箇月米ヲ食ッテ

居ル譯デス、ソレデ貧乏ノ小作人ハモウ米

ガ無クナッテ居ル譯デス、無クナッテ居ル者

ハ何カ日傭稼ギデモシテ米ヲ買ハナケレバ

ナラヌ、サウ云フ人達ハ米ガ高クナルト非

常ニ困ル譯デアアル、賣ル方ノ人ハ得ヲシマ

セウガ...、ソレデ御尋シタイノハ、全國

ノ農業戸數ハ何戸アリマセウカ、其中デ米

ヲ買フベキ地位ニアル人、ソレガ凡ソノ見

積デ何戸アリマスカ、ソレヲチョット承リタ

イ、詰リ農業戸數ノ全體ノ中デ以テ、米ヲ

賣ル方ノ戸數ガ幾ラト、ソレカラ凡ソ此位

ハ米ヲ買ハナクチャナラヌト云フ戸數ガ、

ドノ位アリマスカ、ソレヲチョット承リタ

イ

○政府委員(松村眞一郎君) 農家ノ戸數ノ

方ハ分リマスガ、ドノ程度ノ分ノ農家ガ飯

米ヲ買ッテ食ベテ居ルカト云フコトニナリ

マス、ト、チョット研究ハマダ出來テ居リマ

セヌ、近頃ノ傾向ハ段々農家ノ方モ集約的

ニナリマシテ、小作人ト雖モ自己ノ飯米ヲ

近クノ市場ニ持出シマシテ、サウシテソレ

ヨリ安イ外米ナドヲ買換ヘテ持ッテ行クト

云フ傾向ガズンズン進ンデ居ル、外米ナリ、

朝鮮米ナリノ需要ガ段々今日デハ北ノ方、

云フ傾向ヲ迪ッテ居ルヤウニ思ハレルノデ

アリマス、其點ハ非常ニ遷リ變ッテ居リマ

スノデ、全體ノ農家デドノ位ノモノガ、サ

ウ云フ風ニナッテ居リマスカ、詳細ノ調査ハ

致シテ居リマセヌ、大體ノ傾向ハ集約的ニ、

自給自足ト云フコトヨリモ、モウ少シ喰入ッ

テ居ルヤウニ感ゼラレルノデアリマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 湯地君マダ澤

山アリマスカ...ソレデハ通告ガ一ツアル

ノデス、ソレカラ山田君ニ申上ダマスガ、

臺灣ノ政府委員ガ態ニ見エテ居ラレマス、

アナタノ御請求ニ依ッテ見エタノデスカラ、

此際御質問ガアリマスナラバ、御願ヒシタ

イ

○山田惠一君 先刻モ御尋ネ申シマシタ如

ク、内地ノ米ノ脅威ハ臺灣トカ、朝鮮トカガ

大ナル關係ヲ致シテ居ルヤウニ私ハ考ヘテ

居ルノデアリマス、臺灣モ近來ハ段々米ト

云フモノニ付テ改良ヲ加ヘ、サウシテ是ニ

ハ相當助成金モ出シテ居ラレルヤウニ承ッ

テ居ルノデアリマス、併シ臺灣米ガ内地ニ

出テ參ルノガ二百万石デスカ、此二百万石

ニ對シテヤハリ米穀法ヲ實施セラレル御考

ガオアリニナルカドウカ、若シオアリニナ

ラヌトスレバ、其他ノ方法ヲ何カ御考ニナッ

テ居ルカドウカヲ御尋ネシタイ

○政府委員(富田松彦君) 米穀法ヲ臺灣デ

スカ、只今御質問ノ要旨ハ……

○山田惠一君 米穀法デハアリマセヌ、其中ノ第三條、米穀買上デス

○政府委員(富田松彦君) 其事ハヤッテ居リマセヌ

○山田惠二君 ソレニ付テドウ云フ御考ヲ持ッテ居ルカト云フコトヲ御聞キ致シタイ

○政府委員(富田松彦君) サウ云フ方針ニ付テノコトナラバ、チヨット私カラ申上ゲルコトハ出来ヌノデアリマシテ、外ニ河原田政府委員ガ居リマスカラ、後ヨリ御答ヘ申上ゲマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 前ニ政府委員カラ御斷リガゴザイマシタノデ、河原田政府委員ガ出席イタスベキ筈デアルケレドモ、外ノ委員會デ差支ヘルカラ、自分ガ出席イタシタト云フコトデゴザイマシタ、ソレデハ河原田政府委員ノ御出席マデ質問ヲ御待チ願ヒマセウ、ソレカラ近藤男爵ニ御尋ネ致シマスガ、少シ長ク御間ニナリマス御質問デアリマスレバ、連續シテナスツタ方ガ都合ガ好カラウト思ヒマス、モウ晝ニ近イノデスガ、サウ願タラドウカト思ヒマス

○男爵近藤滋彌君 サウ願ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ十二時マデ五分アリマスガ、何カ斷片ノ質問デモアリマスルナラバ願ヒマス

○子爵大河内正敏君 今ノ湯地君ノ御質問ノ全國ノ農家ノ戸數ガ御分リナラバ……

○政府委員(東武君) 農家ノ戸數ハ大體五百五十萬戸、國民總戸數ノ四十八「パーセント」ニナッテ居リマス、大體約五割デスネ

○湯地幸平君 其中デ小作人ノ數ハ分リマスカ

○政府委員(東武君) 農家戸數ノ中自作農ガ百七十二萬五千戸、小作農ガ百四十九萬六千戸、自作兼小作農ガ二百三十二萬九千戸デス、ソレカラ、只今湯地サンノ御話ノ米ヲ消費スル者ガドノ位アッテ、作ル者ガドノ位アルカト云フコトハ、衆議院ノ委員會デモ屢、出タケレドモ、是ハ色々靜應、動態、人口ノ調査ガ十分出来テ居ラス爲ニ、社會局ヲ調ベマシタリ、色々シマスケレドモ、的確ナ數字ハ出ナイノデアリマス、宜ク御話ガアリマスガ、米ハ春三月四月ニナレバ、大抵モウ生産者ノ手ヲ離レテ、買フヤウニナリハセヌカト云フコトデアリマシタガ、近來農業倉庫ガ發達スルシ、農家モ中々利巧ニナッテ、サウ安イケレドモ直グ賣ルト云フヤウナコトモ割合ニ少クナッテ貯藏ガ多イ、ダカラ生産者ト云フモノハ大中小ニ拘ラズ米價ガ非常ニ安イト云フコトハ、大變生活ノ困難ヲ來シテ居ル、現ニサウ云フ状態ニアルノデアリマス、ドウモ數字上カラ詳シク御説明スルコトハチヨット困難デアリマス

マス

○湯地幸平君 サウシマスト先刻農林大臣ノ御答ニナッテ通り、米ガドノ位ガ適當デアルカト云フ數字上ノ標準ハナイ譯デシテ、結局輿論ニ依ッテ農家ガ困ルト云フ時

ニ、米穀管理ヲ適用シテ相當ノ調節ヲスルヨリ仕方ガナイト思フガ、其輿論ト云フノガ眞ノ輿論デアるか、或ハ二三ノ者ガ爲ニスル爲ノ、運動員ヲ故ラニ拵ヘテ上京セシメテ、方々ニ陳情スルト云フヤウニ拵ヘタ輿論カ、本當ノ輿論カト云フ事柄ハ十分ニソレハ見分ケガ出来マセウカ、ドウデセウ

○國務大臣(山本悌二郎君) 唯其輿論ノミヲ標準ニシテヤルト云フ意味デナイト云フコトダケハ豫メ御諒承置キヲ願ヒタイ、凡ソ當局ニ於テモ、其時ニ依ッテ違ヒマスケレドモ、ドウモ是ダケノ値段デアッタノガ、此程度ニ下ッテハ是ハ下リ過ギルト云フ見當ハ無論當局トシテ先以テ付ケル譯デス、其上デ輿論ノ聲モ參酌シテヤル、斯ウ云フ意味ト御諒承ヲ願ヒタイ

○湯地幸平君 先以テ當局者ニ於テ、凡ソノ標準ガ大體何シテ居レバ、是ハ買上ヲスル時ダト、輿論以上ニ農林省ガ決定ヲシテ、輿論ヲ參酌スルト云フノナラバ、何カノ標準ガ、此位ガ相當デアルト云フ標準ガナクテハ決定ハ出来ヌノデスガ、其邊ハドウデスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ無論アルノデス、アリマスガ、ソレハ湯地サンカラ御尋ノヤウニ、チャント一年中ヲ通ジテトカ、若クハ數年ヲ通ジテノ一ツノ標準ト云フモノハ、ソレハ置イテハナイ、例ヘバ昨年ハ米ガ三十三圓ノ時ニ政府ガ買上調節ヲ行フト云フコトガアッタシテモ、今年ソレナラバ三十三圓ノ所マデ下レバ直ニ出動スルカト云フト、今年ノ狀況ガソレヨリ以下ニ下ッテモ出動シナイカモ知レナイノデアリマシテ、ソレハ本會議ニ於テ私が申上ダタ通りニ、大體ニ於テ種々ノ經濟上ノ事情並ニ年ノ豐凶ニ依ッテ來ル所ノ米價ノ一高一低ニ反抗シテ行クト云フコトハ、今日ノ米穀法ノ力デハ速モ及ビモシマセヌシ、又サウスベキモノデモアルマイルト思ヒマス、唯相當ナ價ニ居ッタモノガ、ソレガ俄ニドッサト何等カノ理由ニ依ッテ下ッタト云フ場合ニ、即チ其年ニ於テ我慢シ得ラレル程度ニアッタノガ、ソレガ俄ニ朝鮮米ノ壓迫ヲ蒙ルトカ、其他ノ理由ニ依ッテ俄ニ下ッテ來ルト云フコトニナレバ、ソコニ初メテ政府トシテハ出動シナケレバナラナイト云フ標準ガ立ツ譯デアリマス、今迄ノ歷代ノ内閣ノ米價調節ノ方針モ矢張りサウデアッタト思ヒマス、現在ノ政府ニ於テモサウ云フ目安ヲ付ケテ、大勢ニ逆行スルト云フコトハナカ……出来ニクイコトデアるか、ソレガ豐

作デアアルカヲト云フコトデ餘リ極端ニ下ッ
テ來ルト云フ時ニ、ソレヲ喰ヒ止メル、又
非常ニ騰ルト云フ場合ニ、大勢デ騰ルト云
フコトハ、徹底的ニ制止スルト云フコトハ
容易ナラヌ仕事デアリマスケレドモ、セメ
テ暴騰ガソレ以上ニ行カナイヤウニ、サウ
シテ又俄ニ激騰ヲシナイヤウニト云フ手心
ダケハ、確カニ米穀法ニ依ッテ施スコトガ
出來ルト、斯ウ云フ位ノ程度デアラウト思
フノデアリマス、從ッテ標準ト云フモノハ
アリマスルケレドモ、ソレハ其年ニ依ッテ
違ヒマス、ソレカラ其時期ニ依ッテ違フト云
フコトニ結局歸著スルノデアリマス、サウ
シテ是ハ唯農林省ノ役人トカ、農林大臣ガ
恣ニ見當ヲ付ケテヤルト云フノデナクシ
テ、今出動シナケレバナライ、サウ云フ
時ニ米穀委員會ニ諮問ヲ致シテ、米穀委員
會ノ意見ヲ徵シテ、宜カラウト云フノ初
メテ出動スル、斯ウ云フ順序ニナッテ居リマ
ス、大體是モ併セテ申上ゲテ置キマス
○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ休憩
ニ致シマス、午後ハ一時半カラ開會イタシ
マス
午後零時五分休憩
午後一時四十分開會
○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ委員
會ヲ開會イタシマス、近藤男爵ノ御發言ヲ
願ヒマス

○男爵近藤滋彌君 肥料ノ方デナヨット伺
ヒタイデスガ、實ハ私ハ肥料ト云フコトニ
對シテ一向知識ノ無イ者デアリマス、寧ろ色
色伺ッテ此方ノ知識ヲ得テ多少ナリトモ判
斷ガ出來ルヤウニシタイト云フ考デ伺ヒマ
スカラ、隨分幼稚ナコトヲ伺フカモ知レマ
セヌケレドモ、何分御許シヲ願ヒタイ、ソ
レカラ此前ニ加藤サンカラ御質問ガアッ
ヤウデゴザイマスガ、丁度私ハ遅レタリシ
マシテ能ク伺ッテ居マセヌデシタカラ、或ハ
重複スルヤウナコトガゴザイマスモ知レマ
セヌケレドモ、其點ハ御諒承ヲ願ヒマス、
此肥料管理法ハ外國ニモ斯ウ云フヤウナ
モノガゴザイマスカ如何デスカ伺ヒタウゴ
ザイマス、若シ外國ニアリマスナラバ參考
ニ其方ノコトヲ伺ヒタイト思ヒマス
○國務大臣(山本悌二郎君) 特ニ肥料ニ關
シテ外國ノ事例ト云フコトハ或ハ有ルカモ
知レマセヌケレドモ、私ハ承知イタシテ居
リマセヌ、只肥料ト言ハズ總テノ色々ノ物
資ニ對シテ管理ヲ行クコト云フコトハ、戰時
ニ於テ澤山アッタヤウデス、特ニ之ニ類シタ
肥料ノ管理ト云フコトハ外國ノ例ハ只今ノ
所デハ承知イタシテ居リマセヌ
○男爵近藤滋彌君 サウ致シマス日本丈
ケノコトト申シマス、日本デハ斯ウ云フ
法案ヲ出サナケレバナラヌト云フ、外國ト
比較シテ特殊ナ事情ガゴザイマセヌデセウ

カ、別ニサウ云フコトハゴザイマセヌカ
○國務大臣(山本悌二郎君) 御承知ノ通り
大體ニ於テ外國ノ農業ハ大規模農業ガ多イ
ノデアリマスカラ、從ッテ肥料ヲ買フ場合ニ
於テモ、各農家ガ相當ノ大量取引ヲスルコ
トガ出來ルノデアッテ、日本ノ今ノ小農ガ
少量ノ物ヲ肥料商カラ買フ場合トハ、餘程
趣キガ異ッテ居ルヤウデアリマスカラ、外國
ニ於テハ特ニ肥料ノコトヲ國ガ世話ヲセヌ
ケレバナラヌト云フコトハ必要ハナカラウ
ト思ヒマス、我ガ國ニ於テハ御承知ノ通り
小農ガ大多數ナノデアリマスカラ、此間ニ
何等カ國ノ手デヤッテヤラニヤ自立デハマ
ダ肥料ノ買入ニ付テ十分ナ自己ノ利益アル
方法ヲ取ルコトガ出來ナイ狀態ニアルヤウ
デス、ソコデ斯様な方法ニ依ッテ世話ヲシ
テヤラウ、斯ウ云フ譯デス
○男爵近藤滋彌君 サウシマス目的トシ
テハ第一ドウ云フコトガ主ナル目的ニナリ
マスカ
○國務大臣(山本悌二郎君) 大體硫酸「ア
ムモニア」ハ外國カラ大部分只今ノ所輸入サ
レテ居リマスガ、内地デモ少シハ出來マスガ、
内地デ製造スル肥料ノ價格ト云フモノハ外
國カラ輸入シテ來ル價格ニ追隨シテ行カナ
ケレバナラヌ、ソレニ依ッテ定マル、生産費
ガ高クナラウガナルマイガ、總テ外國ノ値
段ニ依ッテ日本ノ市場ガ支配サレテ居ル狀

態デゴザイマス、ソレデ原價トデモ申シマ
スカ、外國カラ橫濱ナラ橫濱ニ輸入シテ關
稅ヲ拂ッタ相場、此相場ニ仕入商人ガ、輸入
商人ガ相當ノ口錢ヲ加ヘタモノヲ假リニ原
價トシマス其原價トソレガ色々ノ手ヲ經
テ消費者ノ農民ノ手ニ渡ル時ノ小賣値段ト
云フモノハ、是ガ非常ニ開キガアル、サウ
シテ是ガ季節ニ依ッテ非常暴騰スル時ガア
ル、之ヲ救濟シテサウシテ成ルベク元値ニ
近イモノデ、運賃其他ハ別ニシテ、何レガ
シテモ、官ガヤッテモ、商人ガヤッテモ同ジ
デアリマスカラ、是ハ別ニシテハ市場ノ取
引デ大體ニ於テ成ルベク原價ニ近イモノデ、
農民ノ手ニ渡ルヤウニスルト云フノガ、是
ガ一ツノ目的デアリマス、ソレハ即チ常時
賣リト云フノデ、三、四、五、六、七月、
是レダケノ間ニ於テ、月々順次ニ配置スル
ト云フ方法ニ依ッテ其目的ヲ達シ、ソレカラ
モウ一ツハ、丁度六月七月邊リノ月ニ肥料
ガ非常ニ暴騰スル時ガアル、時ガアルト云
フヨリハ寧ろソレガ殆ド常態ニナッテ居ル
ヤウナ有様、ソレハ即チ内地ニ於テデスネ、
外國ノ相場ハ變ラナイトモ、内地ニ於テ特
ニ原價ヨリズット懸ケ離レタ暴騰ヲスル時
ガアル、梅雨ノ時分、之ニ備ヘル爲ニ當時
ノ肥料時期ノ初メニ若干肥料ヲ政府ガ仕入
レテ置イテ、サウシテ暴騰ヲスル時分ニ之
ヲ賣リ出シテ、此暴騰ヲ牽制スルト同時ニ、

品不足ヲ調節シテ行ク、是ハ即チ臨時賣リト稱シテ居ル、今ノ先ノ第一段ノ方ノ月々ヤル分ハ常時賣リ、ソレカラ特ニ六七月ニ於キマシテ、貯藏品ヲ持ッテ居テ、サウシテ高クナツタ時ニ賣ルト云フノハソレヲ臨時賣リト稱シテ居ル、此常時ト臨時ノ兩賣リ方ニ依ッテ、肥料時期ニ於ケル價格ガ成ルベク農家ニ原價ニ近イモノニ置イテ配布サセルト同時ニ、梅雨時分ノ暴騰ヲ防グノデアル、サウシテ安イモノヲ農家ニ使ハシメル、大體サウ云フ目的ト仕掛ケナノデス

○男爵松岡均平君 私ハ質問デハアリマセヌガ……通告順ニ依ッテ近藤サンガ御質問ニナツテ居リマスガ、ソレ等ニ對シテ當局ノ御答辯ノアル其際ニ、他ノ委員ニ於テソレニ關聯シテ伺ヒタイヤウナコトハ其時々々ニ發言ヲ求メテ宜シイノデゴザイマスカ

○委員長(子爵渡邊千冬君) 宜シウゴザイマス、只其際ニ若シ通告順デ發言シテ居ラレル方ガ、御自身デモウ一言御話シシタ方ガ思想ノ連絡ガトレテ宜イト云フヤウナ場合ガアルカモ知レマセヌガ、豫メ成ルベク關聯シタ問題ノ時ニ御尋ネナリタイト云フ御希望ガ尤モダト思ヒマスカラ、御希望ヲ御述ベニナルコトハ差支アリマセヌ

○男爵近藤滋彌君 サウスルト肥料ヲ安クスルト云フノデハナク、詰リ元值カラ大シク差ガナイ程度デ小賣リ商人ニ賣ルト云フ

ノガ目的デゴザイマスネ、賣ルト云フノガ目的デゴザイマスネ

○國務大臣(山本悌二郎君) サウデゴザイマス、サウデゴザイマスカラ、元值ト云フモノハ外國カラ輸入スル値段ガ即チ元值ト見ナケレバナリマセヌ、デ之ヲ溯ッテ、之ヲ安クスルト云フコトハ是ハ逆モ出來ナイ相談デアリマスカラ、ソコマデハ手ヲ入レル積リハナイノデ、輸入サレタ以後ニ於テノ是ハ安定圓滑ヲ圖ルト云フコトデアリマス

○男爵近藤滋彌君 此方ハ之デ打切ッテ置キマシテ、ソレカラ一體肥料ノ方ニ對シテノ政策ト云ヘバ大變大キナリマスガ、大キナ問題ニナリマスガ、ソナナ方ノ事カラ伺ヒマスルト云フト、今度ノ法案ヲ出スヨリ寧ロ内地生産者ヲ助成スルト云フヤウナ方ガ寧ロ先デアルト云フヤウナ氣ガイタシマスガ、之ヲ後ニ廻サレタト云フノハ、何ニカソレニ付テ御考ガアリマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 内地ノ生産ヲ助長スルト云フコトハ、内地ノ産業獎勵ト云フ立場カラ許リデハナクシテ、實ハ此肥料問題ノ立場カラシテモ、内地ノ生産ヲ大ニ助長シナケレバナラヌト云フ必要ガアルノデス、ト申シマスノハ、例ヘバ一例ヲ申シマスレバ、只今御話ヲ申上ゲマシタ六七月頃ノ暴騰ト云フコトガ何ニ原因シテ居ルカト云フト、多クノ場合ニ於テハ其時ノ品

物不足ナノデス、外國カラ輸入シテ來ル商人全體是レダケノ先ニ需要ガアルドラウト云フ見當ヲ付ケ、内輪々々ニシカ仕入レハ致シマセヌカラ、品物が餘ッテ持チ越シニナツテハ金利倉敷ガ損ニナリマスカラ、成ルベク内輪ニ仕入レテ居ル、デ六七月ニナルト云フト品物ハ足りナイ、品物が足りナイト云フノデ俄カニ註文シヤウト云ッテモ外國品デアルカラ直グハ來ヤシナイト云フノデ、六七月ノ暴騰ヲ來タスノデス、デ内地ノ生産ガモット發達シテ來テ、内地ニ品物が「ストック」ガアリサヘスレバ斯ウ云フコトハナイ、是ハ只ホンノ一例デスケレドモ、肥料ノ立場カラシテモ、内地ノ生産ト云フノガドウシテモ助長シテ行カンケレバナラヌト思ッテ居リマス、ソレ故ニ肥料調査會ニ諮問シタ場合ニ、肥料調査會ノ答申ニモ矢張り内地ノ肥料工業ノ助長ト云フコト、ソレカラ内地ノ肥料管理ト云フコト、二ツ答申シテ居ルノデス、所ガ此助長ノ手段方法ニ付テハ、肥料調査會ノ答申ノ所モアリマスケレドモ、ソレデ果シテ宜イノデアルカ、或ハモット他ニ徹底シタ方法ガアルノデアルカ、兎ニ角、眞ニ保護ノ政策ヲ執ッテカカルト云フコトデ腹ヲ決メレバ、私ナドノ一個ノ考デハアノ肥料調査會ノ答申ナドハ少シ間ガ延ビテ居ルト思フ、モウ少シヤリ方ガアルト私共ハ思フノデス、ソレ故ニ其

方面ニハモウ少シ研究ノ餘地ヲ與ヘテ貰ヒタイノデアリマス、デ取敢ズ管理ノ方ハ是ハ比較的簡單ニ、サウシテ誰ガ考ヘテモドウモ是等ノ方法ヨリ外ハチヨット妙法ガ見出セナイヤウニ思フノデアリマス、ソレデ取敢ズ管理ノ方法ダケヲ此議會ニ提出イタシタヤウナ譯デ、助長ノ方ニ至ッテハ是ハ別ニ考ヘマシテ、矢張り是モ相當近キ時期ニ於テ何トカ致シタイト考ヘテ居リマス

○男爵近藤滋彌君 今ノ御話ニ依レバ、此方ニ對シテハ國防上トカ其他色ト助長ノ必要ハ十分アルト思ハレマスルガ、是ハ御答辯ニ依ッテ成ルベク早クナサルト云フ御話デゴザイマスカラ、ソレガ出來レバ、私ハ出來ナイニシテモ、今ノ狀態デ參リマスレバ殊ニ此硫酸「アムモニア」ナドハ大分生産スル量ガ殖エテ來ルヤウデアリマスルガ、何カニ昭和十年ニハ百万噸ハ出來ルト云フヤウナコトモチヨット表デ見マシタガ、サウ云フ風ニナツテ參リマスレバ、先程仰シヤッタ暴騰トカ云フコトハ、詰リ品物ノ不足カラ起ッテ來ルト云フコトヲ御話デゴザイマシタガ、サウ云フ生産量ガ殖エレバ從ッテ品不足モ減ッテ參リマスルシ、ソレカラ此法案ノ必要ガナクナル時期ガ來ヤシナイカト思ハレマスルケレドモ、何時マデモ此法案ヲ出シテ御置キニナル積リデゴザイマスカ、或ハ或ル時期ニハヤメテ仕舞フト云フ御考デ

ゴザイマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 此法案ノ一部ノ目的寧ろ半分ノ目的ハ、内地ノ生産ガ十分ニナレバ達セラレルト思フ、其品不足ノ爲メニ暴騰ガ起ルト云フ問題ハ内地ノ生産ガ發達シサヘスレバ必ズ解決出來ルノデアリマスカラ、此法律ノ目的ガソレダケデアッタナラバ、内地ノ生産ガ發達スレバ先ヘ行テ最早此法律ハ廢止シテモ宜イト思ヒマス、唯此モウツ此法律ニハ目的ヲ兼ネテ居ルノデス、ソレハ即チ此何デスナ、假リニ内地ノ生産ガ發達シテ、内地ノ工場デ内地ノ需要ヲ充スコトガ出來ル時代ニナッタトシテモ、該工場カラシテ農民ノ手ニ渡ル間ノ商習慣、取引組織ト云フモノガ、尙ホ今日ノ通りデアルトスレバ、尙ホ今日ノ法律ノ如キモ、必要ナルモノトシテ、殘テ來ルデアラウト思フ、ト云フノハ、製造元デハ相當安イモノヲ供給スルコトニナツテ居ルガ、中ニ幾多ノ手ヲ經、幾多ノ機關ヲ經テ、其間ニ投機ガ行ハレ、思惑ガ行ハレ、又不當利得モ行ハレルト云フコトデ、結局實際ノ農民ノ手ニ渡ルト云フ時ニハ、高イモノニナルト云フコトデ今日ノ狀態ヲ持續スルモノトスレバ、矢張り必要ガアリ得ルトシナケレバナラナイ、ソレデアリマスカラ、内地ノ生産ガ發達シマシテモ、ソコ迄ニ此内地ノ商賣組織、商賣習慣ト云フモノガ改

善サレナケレバ、改善サレナイ間ハ、斯ウ云フ風ナ法律デ世話ヲシテヤル必要ガアルダラウト思フ、更ニ併シ製造會社ガ成ル可ク直接ニ産業組合トデモ取引ヲ行ハレル事ニシテ、中間ノ諸種ノ機關ヲ省略スルコトガ出來ルヤウナコトニナリマスレバ、サウスレバハ此法案ニ、法律ニ依ラナクトモ目的ガ達セラレル譯デアリマス、サウ云フヤウニ完全ニ製造上、並ニ商賣上ノ組織ガ發達改善サレマスレバ、斯ウ云フモノハ要ラヌコトニナル時ガアルト思フテ居リマス、サウ云フ時機ニ成ルベク速カニ到達スルコトヲ私ハ希ッテ居ルノデアリマス

○男爵近藤滋彌君 サウシマスト、私ノ一寸間キマシタ所デハ、外國ノ肥料會社ナドハ、大分其方ニ努メテ、今迄横濱トカ、神戸トカサウ云フ所デ渡シテ居タノヲ、尙ホ相當邊鄙ナ所迄モ運搬シテ行ッテサウシテソコデ渡スト云フヤウナ準備ガ、サウ云フ風ニナツテ居ルト云フ事ヲ聞キマシタ、又ノミナラズ尙ホ進ンデハ方々ノ鐵道驛ノ近邊アタリ迄モ受ケ渡シテ行クヤウニシテ、品物ヲ渡スヤウニシテ、倉庫ハ貯藏シテ置クト云フヤウナ契約モヤッテ居リマスガ、サウ云フモノモ出來テ來マスト一寸此方ト詰リ兩方ニナツテ、差支ヘガ起リハシナイカト思ヒマスガ

○國務大臣(山本悌二郎君) 或ハサウ云フ

風ニ進ンデ來レバ、ソレハ至極結構ナンデ、是ハ相並ンデ行ッテ一向衝突ハ起ラヌト思ヒマスガ、私共見ル所デハ、實ハ此間大阪ノ新聞ニ大キク廣告ヲイタシマシタシ東京ノ新聞ニモ廣告ヲシテ居リマスガ、マア實ハ斯ウ云フ管理案ガ出ルト云フコトニ刺激サレテ自分ノ方デ進ンデヤッテ、改善ノ方法ヲ講ジテ居ルノデナイカト思フノデアリマスガ、アレガ永續スルモノナラバ結構ナンデアリマスガ、ア、云フコトガ段々擴マッテ行ッテ、サウシテ此法案ガ殆ド必要ナクナレバ尙ホ更私ハ宜シイト思ッテ居リマスガ、私ハマア、能ク會社ト會社ノ間ニ競争ナドガ起リマススト云フト、其競争ノアル内ハ色々ナ犧牲ヲ供シテ改善ノ途ヲ講ジマスケレドモ、片方ノ競争ガナクナルト又元ヘ戻テシマッテ甚ダ不便ナコトニナルト云フコトガアリマスノデ、マ、外國ノソレナンドモソレデアルカ何ウカト云フコトハ、モウ少シ見極メヲ著ケナケレバナラヌト思フテ居リマス、ソレカラ又内地ノ生産販賣ノ點カラ見マシテ、御承知ノ通り内地ノ方ハ未ダ生産費ハ外國品ニ對シテ高クツク次第デアリマスガ、アア云フ餘リ外國品ガヤッテ來テスウ云フ商賣上ノ道迄モ改善シテ參ルト云フ事ハ宜イコトデアアリマスガ、内地ノ生産者ニ取ッテハ一ツノ脅威カトモ想像イタシマス、是ハ餘計ナコトデアリマスガ

○男爵近藤滋彌君 實ハ私モサウ云フコトヲ聞キマシタ、寧ろ内地ノ生産者ニ對シテハ非常ナ脅威デアラウト思ッテ居リマシタ、愈、サウナルト、最モ政府ノ方デ御心配下サルコトニナラナケレバナラヌト思ッテ居リマシタカラ、一寸ソレヲ申上ダテ置キマシタ、ソレカラ今度ノ外ニ石灰窒素ノ方ノ管理ニ關スル條項ガゴザイマセヌヤウデスガ、是ハ何ウ云フ...

○國務大臣(山本悌二郎君) 法律ニハ御承知ノ通り舉ゲテアリマスルガ、唯今ノ所デハ石灰窒素ト云フモノヲ取扱ウ積リニハナツテ居リマセヌ、ソレハ何ウカト云フト、數量ニ於テモ未ダソレ程デモナイヤウデアリマスルシ致シマスルガ、デス、此石灰窒素ト云フモノハ、日本ノ土壤ニ對シテ大變ニ良イモノダサウデス、ソレデ其使用モ大分早イ速力デ擴ッテ行クト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、ソレモ相當數量ニナリマシタラ矢張り是モ此管理ノ中ニ入レタイト思ッテ居リマス

○男爵近藤滋彌君 ソレハマア凡ソ何ノ位イノ程度ニナツタラ御入レニナルト云フヤウナ御見込デ、ゴザイマセウカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 是ハ今日ノ所デハ一寸今其見當ヲ付テ居リマセウケレドモ、現在其硫酸「アムモニア」ハ四十何万噸ト云フコトノ所デ此管理ヲ始メテ居ル譯デ

スカラ、石灰窒素モ或ハソレ迄行カナクトモ相當管理シタラバ石灰窒素モ比較的ニ安定シタ價デ農家ニ供給スルコトガ出来ルヤウナ見込ミガ立ッタナラバ其時ト、斯ウ思ッテ居リマスガ、今何十万噸ニ達シタラト云フコトハ、正確ニ考ヘテ居リマセヌ

○委員長(子爵渡邊千冬君) 一寸私カラ簡單ナ御尋ネデスガ、一向肥料ノコトハ存ジマセヌガ石灰窒素ト云フノ何ウ云フ肥料デスカ、其外ノ含窒素化學肥料ト云フノ何ウ云フノデアリマスカ簡單デ宜シウノデアリマスガ、其肥料ノ效能ト、主モナルモノノ名前ヲ一寸御知ラセ願ヒタイト思ヒマス、簡單デ宜シウゴザイマス

○説明員(間部彰君) 石灰窒素ハ硫酸「アムモニア」ト同ジ空中窒素ヲ固定サシテ作リマス肥料デゴザイマスガ是ハ「カーバイト」ヲ作りマシテソレカラ窒素ヲ結合サセルノデゴザイマス石灰窒素ノ外ニ所謂新肥料ト稱スルモノハ、是ハ段々殖エマス、或ハ亞米利加邊リカラ参リマス「アンモニア」デアリマス「トカ」獨逸カラ参リマス「ニトロホスカ」「ロイナホス」トカ云フ名前デ色ミ這入ッテ來マス、是等新肥料モ大體空中窒素ヲ固定イタシマシテ「アムモニア」ヲ作ッテ、ソレニハ或ハ磷酸ナドヲ入レタモノデゴザイマス、アノ法律第一條ニ勅令デ以テ定ムル含窒素化學肥料ト申シマシタノハ、實ハ

今日具體的ニ何々ノ肥料ト云フコトハ一寸申上ゲ、私ハ兼ネルカト思ヒマスガ、マア「アムモニア」ナドガ其一ツニ當ルダラウト思ヒマス、アノ「アムモニア」ノ製造方法ハ、是ハ無論會社ノ一ツノ、或程度迄ハ製造方法ハ秘密ニナッテ居リマスノデアリマスカラ、明瞭ノコトハ分リマセヌガ、此磷酸石ニ硫酸ヲ加ヘマシテ、磷酸ヲ分離サセマシテ、ソレニ一方空中窒素ヲ固定シテ造ッテ所

ノ「アムモニア」ヲ加ヘテ詰リ磷酸「アムモニア」ニ致スノデアリマス、尤モ其際ニ硫酸モ加ヘマスノデ硫酸「アムモニア」モ多少出來マス、大體ハ所謂磷酸「アムモニア」ヲ造ルト云フコトニ出來テ居ルモノデアリマス、大體化學的操作デ、造ラレル含窒素肥料ト云フ意味ニナルノデゴザイマス

○男爵松岡均平君 今ノ委員長ノ御問ニ關聯シテ御尋ネシタイノデスガ、含窒素化學肥料ト硫酸、硫酸ト比ベテトチラガ優ッテ居リマスカ

○説明員(間部彰君) ドチラガ優ッテ居ルカドチラガ劣ッテ居ルカ俄ニ申サレマセヌノデアリマス、今申シタ「アンモニア」ナドハ「アムモニア」ト磷酸ガ這入ッテ居リマスカラ、作物ニハ窒素ガ必要デアルト同時ニ磷酸モ必要ナ成分デアリマスカラ、此二ツノモノガ化合シテ居リマスルモノヲ同時ニヤッテ都合ノ好イ時ガアリマス

○男爵松岡均平君 私ハ一向素人デアリマスガ、密カニ聞ク所ニ依リマスルト、硫酸ノ方ハ土地ヲ酸成スルトカ云フヤウナ關係ガアッテ、此頃歐羅巴デハ評判ガ好クナイヤウニ聞イテ居リマスガ、寧ろ世界ノ大勢ニ於テハ此「アンモニア」ノ方ガ行ハレルノデアリマスカト云フコトヲ最近聞イテ居リマスカ、ソレハドウ云フ御見込ヲ持ッテ居ラレマスカ、或ハ日本ニ飽ク迄此法律デ管理シテ行カナケレバナラヌト考ヘラレテ居ルノデスカ

○説明員(間部彰君) 御説ノ如ク硫酸「アムモニア」ヲ年々使用スルト土壤ガ面白クナイト云フコトヲ申シテ居リマス、併ナガラソレヲ防グ方法ガアリマシテ絶對硫酸「アンモニア」ヲヤッテハナラヌト云フコトニハナッテ居リマセヌガ、マア硫酸ガ殘ルト云フ點ニ於テハ好マシクナイ點ナノデアリマス、併シ日本ニ於キマシテハ水稻ヲ栽培シマスコトガ主ナルモノデアリマス故ニ、硫酸「アムモニア」ハ、ヨシンバ硫酸「アムモニア」ガ殘ルコトニナリマシテモ、ソレハ水ニ流レマスシ、稻其モノガ比較的酸ニ對シテ強イモノデアリマスカラ、左程問題ニナリマセヌ、唯島地ニ於テハ日本ハ雨ガ多イカラ、ソレガ流サレルト云フコトニナリマスカラ、是ハ水田ニ比ベルト其害ハ極メテ少ナイト思ヒマス、併シソレハ石灰ヲ加

ヘテ害ヲ妨グト云フ方法モアリマスノト、ドウ致シマシテモ此窒素肥料ヲ獎勵イタシマス同時ニ自給肥料ヲ、堆肥デアルトカ綠肥デアルトカ云フヤウナモノモ必ズ獎勵イタシテ行カナケレバナラヌノデアリマスカ、私共今ノ所デハ硫酸「アムモニア」ノ必要ハ其方法宜シキヲ得レバサウ心配シタモノデハナイト考ヘテ居リマス、新肥料ハ其點ニ於テハ硫酸ガ殘ルノデナクテ寧ろ今ノ「アンモニア」ノ如キモノデアリマスト磷酸ガ當時ニアルノデアリマス、併シ斯ウ云フ點モ考ヘネバナラヌト思ヒマス、「アムモニア」ト磷酸ガ詰リ化學的ニ結合サレテ居リマス爲ニ、使用イタシマス場合ニ便利デアルト同時ニ又不便ノ點モアリマス、御承知ノ通り肥料ヲ作物ニヤリマス場合ニハ必ズシモ窒素ト磷酸ヲ同時ニ施ス譯デハナイノデアリマシテ、或場合ニハ窒素ノミヲ施ス場合ガアリ或場合ニハ磷酸ノミヲ施ス場合モアル、所ガ同時ニ施シテ宜イ場合モアル、或場合ニハ非常ニ重寶デアリマスガ、又或場合ニハ却テ使フノニ困ル場合ガアル施シテ宜イ場合ニ於テハハ硫酸「アムモニア」ヲ施シマス場合ニモ是ハ値段ノ關係モ無論アリマスカラ、其値段ノ點ニ於テ權衡サヘ得テ居レバ此所謂新肥料ヲ施シマス場合ニハ便利ノ場合モゴザイマス、只今ノ所デハ硫酸「アムモニア」ガ一番多ク使用サ

レテ居ルヤウナ譯デスカラ、之ヲ押ヘテ居
ル譯デアリマス

○國務大臣(山本悌二郎君) スウ云フヤウ
ニ御諒解ヲ願フテ置ケバ宜シイカト思ヒマ
ス、今ノ所ハ硫酸「アムモニア」ト云フモノ
ガアル、是ガ窒素肥料ノ中樞ニナツテ居リ
マス、之ヲ押ヘテ管理スルコトニナツテ居
リマスガ、併シドウ云フ種類ノ含窒素肥料
ヲ施スノガ我國ノ土壤ノ關係カラ一番適當
デアルカト云フコトハ段々ニ農事試験場ノ
試験トカ、或ハ農家ノ實際ノ試験ト云フコ
トニ依ツテ段々移リ變テ行クダラウト思フ
ノデアリマス、今ハ硫酸「アムモニア」ガニ
番好イモノトナツテ、又一番多ク消費サレ
テ居リマス、追ミ石灰窒素及ビ其他ノ新肥
料等ガ好イモノトナツテ參リマス、此方ハド
ン〱殖エテ行キ其割合ニ硫酸「アムモニ
ア」ガ減ツテ行クカモ知レヌ、ソレ等ノコト
ハ別ニ施肥ノ技術的ノ方面カラ何ガ最も適
當デアルカト云フコトヲ能ク檢定イタシテ
最も良イモノヲ製造スルコトヲ當局トシテ
獎メテ行カネバナラヌト思フノデアリマ
ス、其結果トシテ其硫酸「アムモニア」ト云
フモノガ段々減ツテ、サウシテ新シイ肥料
ガ段々増加シテ行クト云フコトニナリマス
レバ、サウスレバ今度ハ硫酸「アムモニア」
ヲ全然捨テルトカ、分量ヲ減ラストカ新シ
イモノヲ此管理中ニ加ヘテ行ク、サウスル

ノガ穩當デアラウト思ヒマス、唯御承知置
キヲ願ヒタイノハ、之ニ依ツテ特ニ永ク硫酸

「アムモニア」ト云フモノヲ我國ニ使ハセル
コトヲ強要スルヤウナ意味ハ少シモ持ツテ
居ラナイ、現在ノ狀態ニ於テ管理スルノデ
アリマスカラ、此狀態ガ違フテ參リマスレ
バ、管理方法モ自ラ違フテ來ルダラウト思
フノデアリマス、左様ニ御承知ヲ願ヒマス
○男爵松岡均平君 只今ノ當局並ニ大臣ノ
御説明デ私ノ憂ヘマシタ點ハ、私ノ想像シ
タ程デハナイト云フコトハ分リマシタ技術
者ノ言ヲ信賴シテ其點稍、意ヲ安シタノデ
アリマス、サウスルト將來新肥料含窒素化
學肥料等モ矢張り管理ヲ爲サルト云フ御考
デ、ソレハ勅令ヲ以テ御ヤリニナルト云フ
ノデスカ
○國務大臣(山本悌二郎君) 法律ノ確カ第
何條ダカニ舉ゲテ居リマスガ、ソレヲ彌々管
理ニ取込ムト云ウコトニ付テハ勅令ヲ以テ
ヤルト云フコトニナツテ居ル筈デアリマス
○男爵松岡均平君 是ハ同ジ立法技術ノ御
話デアリマスガ、硫酸「アムモニア」ノコ
トニ付テ法律ニ依ツテ御定メニナツテ、將來
ニイツ何時デモ法律ニ依ラズシテ、勅令ヲ
以テ之ハ同ジヤウナコトヲ行ハレルト云フ
コトハ、或意味ニ於テハ當業者ニ一種ノ脅
威ヲ感ゼシムル、イツ何時サウナルカ分フ
ヌ、製造業者ニモ亦販賣業者ニ同ジテモ不安

ノ念ヲ起サセルト云フ危險ガアルト私ハ思
フノデアリマスガ、是ハ勅令ト云フコトハ、

ドウシテモ斯ウ云ウヤウナ工合ニ御書キニ
ナルヨリ外仕ガナイモノデアリマセウカ
○國務大臣(山本悌二郎君) サウスルト何
デゴザヤマスカ此法律ニ書イテアルノヲ一
先ヅ取除ケテ置イテ、此案カラハ、其分ヲ
除イテ置イテ、サウシテ他日ニソレヲ取込
ム時ニ法律ヲ以テ改正シテヤッタラ、ドウカ
ト云フ御尋ネデスナ
○男爵松岡均平君 サウデス
○政府委員(松村眞一郎君) 只今ノ御議論
モ一ツノ御議論カト存ジマスガ、大體コ、
ニ標準ニ致シマシタノハ含窒素化學肥料ト
云フモノヲ豫定ニ致シテ居リマス、無機質
肥料デアツテ、サウシテ化學肥料デアレバ、
主トシテ此管理法デ取扱フテヤリタイト云
フコトニ考ヘテ居リマス、有機質ハ除外シ
テ居リマスシ、大體硫酸「アンモニヤ」ガ
今日ハ主ニナツテ居リマスガ、ソレハ石灰窒
素ト漸次置換ヘテ行クヤウニ私共トシテハ
成ベク獎勵シテ參リタイト考ヘテ居ルノデ
アリマス、ソレカラ含窒素化學肥料ト云フ
種類モ矢張り製造工程ハ石灰窒素カラ其方
ニ造ルヤウデアリマス、結局同ジ系統ニナ
ルノデアリマス、コッチノ方ガ多クナツテ、
硫酸「アンモニア」ノ方ガ少クナツテ行ク、
大體同ジ系統デナイカト考ヘマシテ、斯ウ

書イタノデアリマス、今日ハ唯新肥料ト大
體概括シテ申シテ居リマスケレドモ、之ヲ

新肥料ト概括イタスモノモドウカト云フ考
モアリマス、マダ移リ替リニアリマス關係
ト大體同ジ用途ニ供セラレルコトニナリハ
シナイカト云フ考デアリマス……
○子爵大河内正敏君 ソレニ關聯シテチ
ヨット伺ヒタイノデスガ、一昨年肥料調査會
ノ委員會デ色ミヤリマシタ時ニハ、肥料管
理ト云フモノハ成ベク此人造肥料全般ニ
互ツテヤツテ貰ヒタイ、サウ何々ト限ルト云
フト、今ノヤウナ御疑念モ出ルノデス、ト
云フノハ、今御質問ニナリマシタ通り、硫
酸「アムモニア」ガ可シイト云フコトニナ
テ居リマスガ、長ク使ツテ居ルト云フト、此
硫酸「アムモニア」ガイケナクナル、サウナ
レバ、石灰窒素ノ方ガ可シイガ、併シ又其
外ニ新シイ肥料ガ、澤山人造肥料ガ出來テ
來ル、イツドンナモノガ出來テ來ヌト限ラ
ナイカラ、其時ニ直グ其良イ肥料ヲ潤澤ニ
多量ニ農村ニ供給シテヤラウト云フノガ悉
クノ肥料管理者ノ精神デアリマスカラ、サ
ウ云フ風ニ限ラズ、人造肥料ト云フモノノ
管理ヲヤッタラドウダラウ、殊ニ此管理方
法ハ外國カラ入ツテ來ル人造肥料ト云フモ
ノヲ全部政府ガ買上ゲテ、サウシテソレヲ
肥料商ニヤツテ、肥料商カラ農村ニ供給ス
ル、サウスルト今日ノ肥料商ノ商賣モ立チ

行クノデアル、農村モ政府カラ價格ヲ指定シテ渡シマスレバ、差支ナイ、ソレカラ内地デ以テ生産サレル肥料モ政府ガ矢張り買上ダテシマフ、是ハ内地ノ生産會社ガ引合フダケノ値段デ以テ買上ダテ、サウシテ外國ノ人造肥料ヨリ高ケレバ、政府ハ損ヲシテモ外國ノ人造肥料ト同ジ値段デ肥料商ニ渡シタラ可イデナイカト云フノガ私共ノ意見デアッタ、今度ノ案ハ大分違テ居リマス、ドウ云フ譯デ斯ウ違テ参リマス、殊ニ今ノ御質問ノ通り肥料ノ性質ヲ限ル必要ハドウモ無イヤウニ私ハ思フノデス、其點ヲ只今ノ問題ニ關聯シテ居リマスカラ、伺ッテ置キマス

○政府委員(松村眞一郎君) 大臣カラモ先日申サレマシタ通りニ、今度ノ案ハ大體先達テ肥料調査會デ答申ノアリマシタノニ基キマシテ出發イタシテ居ルノデアリマス、大河内子爵ノ御承知通りデアリマスガ、此肥料調査會デハ色々ノ問題ヲ質問サレテ居ルノデアリマス、其中デ先ヅ答申ノゴザイマシタノハ、無機質窒素肥料ノ製造助成、及び販賣管理方策ト云フコトニ限ラレテ居ッタノデアリマシテ、マダ磷酸肥料ノ方面ニ付テハ十分ニ論議モ濟ンデ居リマセヌシ、加里肥料ニ付テモマダ論及モ致シテ居ラナイ關係ト特ニ此無機質窒素肥料ハ他ノ肥料ト違ヒマシテ、皆電氣ノ關係デアルト

カ、或ハ國防ノ關係デアルトカ云フヤウナ問題ニ伴ヒマシテ、先ヅ總タ方針ガ出テ參シタモノデアリマスカラ、其各申ガ無機質窒素肥料ト云フコトニナッテ居ル關係デ、廣ク人造肥料ト云フマデ政府ノ研究ガ熟シテ居ラナイノデアリマス、取敢ヘズ急ヲ要スルト云フ關係デ、無機質窒素肥料ト云フモノヲ管理スルト云フコトニナッタ次第デアリマス、尙肥料ノ中ノ一番大ナル力ヲ持ッテ居ルノガ窒素肥料デアアルノデアリマシテ、此意味ニ於キマシテ之ニ最初管理ヲ致シテ進ンデ行ッたら良カラウ、斯ウ云フ意味ニ於テ進ンデ參ッ譯デアリマス

○男爵東郷安君 今ノ問題ニ關聯シテ伺ヒタイ、近藤男爵、大河内子爵ノ御問ニ關聯シテ居リマスガ、段々御述ベノ通り硫酸「アムモニア」ヲ基調トスルト云フコトハ、必ズシモ今日ノ化學工業ノ上カラ申シ、若クハ近キ將來ニ於ケル其方ノ發達ノ上カラ云ッテ絕對ニ固守セラルベキ方針デハナイト云フコトハ明ナコトデアリマス、ココニ昨年ノ五月「アドリヤチック」デ歐羅巴ノ英獨佛伊ノ人造肥料業者ノ大會ノ決議ガゴザイマス、ソレハ政府ニ於テモ既ニ御承知ダト思ヒマスガ、其中ノ重要ナ所ダケヲ申上ダテ見タイト思フノデアリマスガ、此決議ニ依リマシテ、今日ノ化學工業ニ付テ、殊ニ肥料工業ニ於キマシテ如何ナル肥料ト

雖、總テノ植物ニ其通りニ間ニ合フモノハナイノデアル、ソレハ今後發達、發見セラレルカモ知レナイガ、今日ノ發見若クハ生産ニ於テハ左様ナ便利ナ肥料ハナイノダト云フコトガ前提ニナッテ居ルノミナラズ、今日ノ狀態ヲ以テ押進メテ行キマスナラバ、近キ將來ニ於テハ人造肥料界ニ非常ナ生産過剰ガ生ジテ、二三年ノ中ニハ大キナ市價ノ變動ヲ期待シ得ルモノデアルト云フ警告ガ出テ居リマス、左様ナ次第デアリマスルカラ、必ズシモ此硫酸「アムモニア」ヲ基調ニシテ管理案ヲ成立セシムルト云フコトハ絕對安全ナモノデナイ、殊ニ此管理ノ前提トシテ日本ニ於ケル港ヘ著スル、即チ沖著值段ヲ基調トシテ總テノ計算ヲ御立テニナルト云フコトハ極メテ不安定ノモノデハナカラウカト思ハレル、モウ少シ之ヲ内外兩方ノ生産カラ見マス、外國ニ於テハ只今申上ダマシタ通り現在ノ狀勢カラ申シテモ非常ニ生産過剰ニナルト云フコトガ明カデアアルノミナラズ、「ハーバー」法ト云ヒ、其

他最近ニ發明セラレル各種ノ化學工業ガ非常ナ速力ヲ以テ日進月歩シテ居リ、殆ド變轉極リナイノデアリマス、其影響ヲ受ケテ我國ニ於テモ近ク成立セムトスル肥料會社ノ如キ今迄採用セラレテ居ッタ方法ヨリハ遙カニ有利ナ方法ヲ以テ出發シヤウトシテ居ル譯デアリマス、此生産費ナリ生産數量

ナリト云フモノハ極メテ不定ナモノデアアル、即チ大體ニ於テ將來段々減額サレル傾向ノアルモノト見テ差支ナイト思ヒマス、サウシマス「ブラナモン」如キ世界ノ大會社ガ我國ノ如キ小サナ需要ニ向ッテ相當ノ注意ヲ以テ供給ヲセムトスルナラバ、我國ノ肥料界ノ市價ハ彼等ノ爲ニ殆ド一舉手一投足ノ勞ヲ以テ左右セラレル危險ガアル譯デアリマス、ノミナラズ今度ハ轉ジテ内地ノ方ノ狀況カラ見マス、只今マデ成程各地ニ窒素肥料工業ガ起ッテ居リマス、又現ニ多數ノ電力會社ガ其過剰電力ヲ利用セムガ爲ニ肥料工業ヲ起サウトシテ居ルノデアリマスガ、是ガドノ程度デ一體算盤ヲ採ッテ行クノデアアルカト云フコトニ付テ、餘程研究シテ見ル必要ガアルノデハナカラウカ、其點ニ付テハ當局トシテハドコマデ此内地肥料ヲ經濟的ニ採算的ニ御覽ニナッテ居ルノデアリマスルカ、モウ少シソレヲ言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、成程過剰電力デアラカラシテ、餘ッテ居レバ結局只デモ宜イカラ使ッテ貴ヒタイト云フコトモアリマセウケレドモ、ソレハ極端ノ場合デアッテ、經濟上採算的ニ申スナラバ、今日ノ電力界ニ於ケル最低値段ガドコニアラカト云フコトニナリマス、私ノ聽ク所ニ依リマスルト、今日普通行ハレテ居ル電力契約ノ最低ハ先ヅ「キロワットアワー」一錢ト斯ウ見ナケレ

ズ「キロワットアワー」一錢ト斯ウ見ナケレ

バナラヌ、然ルニ窒素肥料工業ノ成立シ得ル前提トシテハ電力ガ「キロワットアワー」七厘以下デナケレバナラヌ、斯ウ云フ譯デアリマス、デアリマスルカラ、過剰電氣ノ消化ノ爲ニ七厘以下デモヤッテ宜イト云フ所ニ此工業ハ起リ得ルモノデアルト私ハ思フ、恰カモ「セメント」ガドンノ變化シテ來ル時節、而シテ最少ノ「コスト」ヲ以テ成立シ得ル方法ヲ採ルノガ必要デアリマスケレドモ、ソレハ小サイ日本ノ天地ノ話デアリマス、先程申シマシタ通り外國ニ於ケル大規模ニシテ非常ニ遠大ナ組織ヲ持ッテ居ル此人造窒素肥料界ノ趨勢ト云フモノ、此方面ノ偉大ナル脅威ト云フモノヲ勘定ニ入レズニ管理案ト云フモノハ考ヘラレナイ譯デアリマス、段々伺ッテ居リマスルト云フト、沖著値段ヲ出發點トスルト仰シヤイマスケレドモ、其沖著値段ガ既ニモウ違フ譯デアリマス、ソレカラモウ一ツ伺ッテ置キマスルコトハ關稅ニ關スル御説ハドウ云フ御考デアリマスカ、我國ニ於ケル……極ク最初ノ時代ハ別トシマシテ、餘程古イ時カラシテ硫酸ニ對シテハ無稅ヲ通シテ居リマス、是ハ農家ノ便宜ノ爲ニ……サウシマススト云フト、外國品ノ内地ニ於ケル市價ハ運賃其他若干輸送ニ關スル諸掛リヲ加ヘタモノデアリマスカラ、若シ外國ニ於テ非常ニ有利ナ生産條件ガアリマスルナラバ、ソレ等ノ

條件ト云フモノハ容易ニ突破シ得ル譯デアリマス、恰モ「プラナモンド」ガ曹達灰ニ於テ我國ノ市場ヲ風靡シテ居タト云フコトト何等變リハ無イト思フ、寧ロソレヨリモ製造國……獨逸ノ如キ有利ナ條件ヲ持ッテ居ル製造國ガ加入シテ居ル此種ノ世界的製品ニ非常ニ不利ナ即チ消費者ニ取ッテハ有利ナ條件ガ澤山アルノデハナイカ、ドウモ私ソコニ解シ得ナイ點ガアルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付テ専門ノ御方カラ一ツ御説明ヲ伺ヘレバ仕合セダト存ジマス

○國務大臣(山本悌二郎君) 東郷男爵ノ御尋ハ、第一ハ此世界ノ窒素工業ガ非常ニ今後發達シテ、其生産費モ段々ニ安クナル傾向ガアル際デアルカラ、沖著値段ヲ標準ニシテ管理ヲスルト云フコトデアッタナラバ、内地ノ製造工業ガ其爲ニ脅威ヲ蒙リハセヌカ、斯ウ云フヤウナ意味ノ御尋デゴザイマス……ソレハ如何サマサウ思ヒマス、ソレガ即チ先キニ近藤男爵ノ御尋ニ對シテ御答申上ダタ點ト關聯イタシテ參ルノデシテ、内地製造工業ノ發達ヲ助長スルト云フ方法ハデス、是ハ別ノ問題トシテ攻究シナケレバナラヌト思ウテ居ルノデシテ、色々肥料調査會カラノ答申ニデス、安イ金ヲ融通シテ貰ヒタイ、或ハ社債ヲ資本金ノ倍マデ發行スルコトヲ許可シテ貰ヒタイトカ、色々アリマスガ、私ハ一個ノ考トシテモデス、

其位ノモノデ一體宜イノデアルカ惡イノデアルカト云フコトニ迷フノデアリマシテ、モウ少し徹底シタ方法デ行カナケレバデス、將來ノ外國品トノ競爭ト云フモノハムツカシイノデヤナイカト思ハレルノデシテ、ソレ故ニ國產品ヲドコモデモ助長シテ窒素肥料ノ所謂マア自給自足ト云フ點マデ持ッテ行カウト云フノニハ、相當國ガ決心ヲシテ其保護獎勵ノ方法ヲ講ジナケレバナラヌモノカト思フテ居ル、是ガ今度ノヤウニ急ニ此點ニ對スル計畫案ヲ提出スルコトガ出來ナカタ所以ナノデシテ、是ハモウ少しマダ研究シテ見ル餘地ガアルノデハナイカト思ヒマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ關稅ノ點ハヤハリ直チニ此問題ト關聯イタシテ來ル、若シ外國品ガ非常ニ安ク這入ッテ來ルト云フ將來ニ於テハ關稅ヲ以テ之ヲドウニカスル必要ガ生ジハセヌカ、其場合ニ於テハ當局ハドウスル積リデアルカト云フ意味ノ御尋ネノヤウニ拜承シマシタガ、是ハ誠ニ痛シ痒シノ問題デシテ、普通ナラバ内地ノ産業ヲ助長スル爲ニ必要デアルトスレバ關稅ヲ助ケニ藉リナケレバナラヌト云フコトハ是ハ當然デアアルノデス、一方ニハ農家ノ生産費ノ大部分ヲ占メル大切ナ肥料ト云フモノ、之ヘ持ッテ行ッテ高イ關稅ヲ掛ケルト云フコトガ果シテ良イノデアルカ惡イノデアルカト云フコトハ、餘程是ハ考ヘ物デ

アルト思フノデシテ、ソレモ併シ程度ノ問題ダラウト思ヒマス、結局ハ若シ高イ關稅ヲ掛ケナケレバ内地ノ産業ガ外國ノ工業ノ爲ニ壓迫セラレルト云フコトデアルナラバ、サウ高イ關稅ヲ掛ケレバ農家ガソレヲ負擔シナケレバナラヌト云フ結果ニナル、痛シ痒シノ問題デアリマスルカラ、其時ニハ國ガ別ノ方法ヲ以テ保護シテ行クヨリ外無イト私ハ思フテ居リマス、例ヘバ製鐵事業ニ付テモ矢張り同ジ問題デアッタノデシテ、ソコデ鐵ノ關稅引上ダト云フコトハ必要デアアルガ、ソレバカリデ我國ノ製鐵業ヲ發達サセヤウトスレバ、鐵ヲ消費スル方ノ例ハ非常ナ負擔ヲシナケレバナラヌ虞レガアルノデ、ソコデ今ノ所デハ兩方ノ方法ニ依テ居ル譯デアリマシテ、一面ニ於テハ一噸ニ幾ラト云フタシカアレハ保護金ヲヤッテ居ル譯デス、サウシテ一面ニ於テハ關稅ヲ掛ケテ居ル、斯ウ云フ兩方ノヤリ方デヤッテ居ル譯デアリマス、恐ラクハ將來ニ於テハ肥料ナドハサウ云フヤウナ風ニ出デナケレバナラヌヤウナコトニナリハセヌカト思フノデアリマスケレドモ、是ハ私ノ考ヘヲ申上ダタマケデ、マダマダ政府トシテ其場合ニ參リマセヌト云フト、ドウト云フ考ヘヲ決メテ居ル次第デハゴザイマセヌ

○男爵東郷安君 只今大臣ノ御述べニナリマシタ通り、吾々ハ鐵其他ノ國內重要品ニ

付テ當面シテ居ルト同ジヤウナ問題ガ此處ニ出テ來タ譯デス、ソコデ私共ハ非常ニ迷フ譯デアリマシテ、此問題ハ獨リ理論上考ヘラレルノミナラズ、モウ當面シテ居ル問題デス、ソコデ今御話ニナリマシタ通り、他ノ鐵其他ノ物品ニ付テ我國ガ惱シデ居ルト同ジヤウナ經路ヲ取ルトスルナラバ、茲ニ大イニ考ヘナケレバナラヌ、若シ默シテ置キマスレバ、御話ノヤウナ事柄ガ出マシテ、結局國外ニハ安イ品物ガ豊富ニアルニ拘ラズ、内地ニ於テハ已ムヲ得ズ内地産業ヲ保護スルト云フヤウナ關係カラ、或ル程度ノ犧牲ヲ拂ヒ、即チ農民其他ノ負擔ニ於テ高イ肥料ヲ使ハナケレバナラマト云フト、反對ノ結果ガ出テ來ルト云フコトハ想像ニ難クハナイト思フノデアリマス、其處ガ非常ニムヅカシイ點ニナッテ居ルノデアリマシテ、先程近藤男爵ノ御述ベニナリマシタ通り、ソレハ即チ言葉ヲ換ヘテ申セバ、内地ノ農村ニ於テ、近キ將來ニ於テ起ルベキ人造肥料會社ヲ保護スルト云フ恰好ニナル、即チソレ等ノ資本家ノ負擔ニ於テ多數ノ農民ニ不利益ヲ與ヘルト斯ウ云フコトニナリハシナイカト云フコトハ理論上ハ少クトモ考ヘラレル問題デアリマスガ、如何デスカ

詰リ農家ノ負擔ト云フコトニナルノデスケレドモ、若シ又關稅ハ其儘ニシテ置イテ、サウシテ内地工業ガ外國工業ト競争スルコトノ出來ルヤウナ他ノ方法ヲ採ルトスル、例ヘバ保護金ヲ與ヘルトカ云フヤウナコトヲスルトシマスレバ、ソレハ農家ノ負擔ニハナラナイノデアリマシテ、國ノ負擔デ、即チ一般國民ノ負擔ニ於テ内地ノ工業ヲ保護スルト云フコトニナルノデアリマス、何レニシマシテモ、併シナガラデスナ、ソレハ只今ノ法案トハ別箇ノ問題トシテ考ヘテ一向差支ナイノデアリマシテ、此管理案ガ假リニナカッタトシテモ、ナカッタシタラドウダ、將來外國ノ品物が大イニ安く入ッテ來ルコトニナッテ、是ガ爲ニ内地工業ガ壓迫ヲ蒙ルト云フ時代ガ到著シマシタナラバ、矢張り内地工業ヲ保護シナケレバナラヌト云フ主義ヲ離レナイ限りハ、關稅ノ作用ニ依ルカ、若クハ他ノ國家ノ保護ニ依ルカシテ、助長發達ヲ圖ラナケレバナラヌ、ソレハ此管理案ガナクトモ、矢張りソレハヤッテ行カナケレバナラヌ、アッテモ矢張り同ジコトデス、此管理案ニ依ッテ特ニサウ云フ場合ニ内地品ニ不利益ヲ與ヘルト云フ結果ハ少シモ生ジナイヤウニ思ヒマス

達シテ居リマス、是ハ意見ニナリマスカラ、又他日ノ機會ニ於テ申上ゲマス

○志村源太郎君 私ハ此間カラ今ノ點ヲ大臣ニ御説明ヲ伺ッテ見タイト思ッテ居タノデ、私ハ實ハ此管理案ニ失望シテ居ルノデスガ、丁度其機會ニ到達シマシタカラ、モウ一應念ヲ押シテ伺ッテ見タイト思ヒマス、先日來御話ノゴザイマシタ、大臣ガ三億八千萬圓ノ販賣肥料ガアルト斯ウ仰シヤッテ居リマスガ、此管理法ノ目的ガ農家ニ安價ナル肥料ヲ供給シヤウ、中間ノ利益ヲ省イテ肥料ヲ安價ニ供給シテ農業ノ振興ヲ圖ッテ行カウト云フコトデアレバ、ドウモ此二千萬圓ダケノ管理デ以テ三億八千萬圓ノ販賣肥料ノ安價ニ供給シテ行クト云フ目的ハ到底達セラレヌト考ヘルノデアリマス、只今大河内子爵カラ伺ッタ初メノ建議ヲ伺ッテ見ルト、ソレカラ非常ニ徹底シテ居ル、外國カラ肥料ヲ政府ガ管理シテ買取ッテ、ソレヲ無手数料デ農家ニ供給スル、ソレカラ内地デ肥料ヲ生産シテ居ル株式會社ニ對シテハ、假リニソレガ外國カラ輸入スル高ヨリ高クテモ、ソレハ國內ニ肥料製造事業ヲヤッテ居ルモノヲ存在セシムル爲ニ、高ク買取ッテ、サウシテ政府ハ安く賣ル、詰リ同ジ値段デ輸入肥料ト同ジヤウニ賣ッテ行クト斯ウ云フ目的デ、三億八千萬圓ノ販賣肥料全體ヲヤッテ行クト云フコトナラ、是ハ其目的

ハ達スルト思ヒマス、ケレドモ、僅カ二千萬圓ノ金ヲ以テ到底ソレハ出來ナイ話デアル、出來ナイ話デアル結果、今度ハ硫酸「アムモニア」ダケヲ基調トシテソレヲヤラウ、其硫酸「アムモニア」ト云フモノハ伺ッテ見ルト、六千萬圓出來ル、六千萬圓ニ對シテモ二千萬圓デヤ足リナイ、三箇月デ運轉スルト斯ウ云フ御考ヘカモ知レマセヌガ、二千萬圓ゾ、三箇月ヤッテ行ケバ、是ハ硫酸「アムモニア」ヲ供給シテ行クノ二十分デアルト云フ御見込カモ知レマセヌガ、三箇月デ賣レテ行クカドウカ分ラヌ、今日ノ模様ヲ見ルト三箇月デ運轉シテ行カウト云フコトハ私ハ頗ル無理ト考ヘルノデアリマス、故ニ硫酸「アムモニア」ダケデ、六千萬圓ノ硫酸「アムモニア」ニ對シテ二千萬圓ノ限度デヤッテ行カウト云フコトハ出來ナイ、況ンヤ其外ニ石灰窒素モ、亦「アムモニア」トカ、其他ノ新肥料マデモヤッテ行カウト云フヤウナ御話デアレバ、逆モ二千萬圓ノ肥料管理デ安價ナル肥料ヲヤッテ供給シテ行カウト云フ目的ハ私ハ達セヌト考ヘテ居ルノデアル、ドウシテ此二千萬圓デ以テ安價ナル肥料ノ供給ガ出來テ行クカ、斯ウ云ウコトガドウモ私ニハ分リ切ラヌノデスナ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ本會ニ於キマシテモ、又委員會ニ於キマシテモ、私ハモウ既ニ一應私ノ考ヘノアル所ヲ説

明イタシマシタカノヤウニ思ヒマスルケレドモ、三億八千万圓ノ全體ノ窒素肥料、ソレヲ全部管理シテ行クト云フコトデアレバ、尙更ソレハ徹底スルコトハ申スマデモナイト考ヘマス、併シソシナラバ、其一部ノモノヲ管理シテ、サウシテ全體ノ肥料ニ、相當之ヲ低下セシメル作用ヲナサシムルコトガ出來ナイカト云ウト、ソレハ又出來得ルヤウニ考ヘラレル、其考ガ結局此二千万圓デ硫酸「アムモニア」ノ是カラ増加シテ行ク所ノ半額ヲ管理シナケレバナラヌト云フ考ヘニ歸著シタノデアリマス、窒素肥料ヲ硫酸「アムモニア」ダケデ六千万圓カ其處等ノモノ、其中ノ二千万圓デハ尙更ト云フ志村サンノ御説デアリマスケレドモ、最盛期ニ於テ値段ノ高低ヲ調節シテ安イモノヲ供給シヤウト云ウ立場カラシテ見マスルト、此間モチヨット數字ヲ擧ゲテ申上ダタ通り、昭和十三年ニ至ッテ最盛期ニ利用サレルモノガ約四十五六万噸ト云フ推定ガ付クノデアリマス、其半分ノ二十三万噸バカリヲ此管理法ニ依ッテ管理スルト云フコトニナルノデアリマス、米穀法ニ於テハ、御承知ノ通り、モット少ナイ割合ニナッテ居リマス、六千万石ノ米、之ヲ三十圓ニ見積ルテモ、三六、十八億ト云フ價格ノモノデス、ソレヲ僅カニ億ノ米穀法ノ資金デ調節シテ行カウト云フヤウナ譯デゴザイマシテソレガ今

日迄相當矢張り效果ヲ奏シテ居ッタ、御承知ノ通り米穀法施行前ニ較ベレバ大變値幅ガ縮マッテ來テ居ルト云フコトダケハ言ヒ得ラレルト思ヒマス、詰リ一部分デモ相當肝腎ナ時期ニ於テ此力ヲ發揮スルコトガ出來ルト云フト、ソレガ即チ全體ノ調節ヲ十分ニヤルコトガ出來ル、斯ウ云フコトモアリマス、米穀法ニ於テハ六千万石ノ米ノ中デ僅カニ二百万石トカ百五十万石シカ買上ダナクトモ、ソレデモ矢張り相當效果ヲ及ボシテ居ル位デアリマスカラ、況ンヤ最盛時期ニ於ケル四十五万石ノ其半分二十三万石ヲ管理スルコトガ出來ルナラバ相當ノ效果ヲ發揮スルコトガラウト私ハ存ジマス、是カラ先ニナレバ見込ミ違ヒダケニナルガラウト思ヒマス

○志村源太郎君 米穀法ガ十分目的ヲ達シテ居ルト仰シヤレバソレハ又致シ方ガナイノデアリマスガ、アレハ私ハドウモサウイノハ達シテ居ラヌト思ヒマス、ソレハ別トシテ置イテドウモ二千万圓、三億八千万圓ノ二十分ノ一金デスカラ、二十分ノ一金ヲ以テ肥料全體ヲ動かサウト云フコトハ、私ハ到底六ヶシイカト思ヒマス、假リニ硫酸「アンモニア」ハ大臣ノ仰シヤル通りニサウ云フ風ニシテ支配シテ行クコトガ出來ルトシテ、其外ノ過磷酸肥料等三億六千万圓ノ肥料ト云フモノハ依然超然トシテ高

クヤッテ行クガラウト思ヒマス、サウスルトソレモ亦ヤラナケレバナラヌト云フコトニナリマスカラ、特ニ硫酸「アンモニア」ダケヲ支配シタカラシテ、日本ノ肥料全體ノ價格ヲ低下シテ行ク、農家ノ生産費ヲ安クシテ行クト云フ目的ハドウモ達セラレナイヤウナ氣ガスルノデアリマス

○國務大臣(山本悌二郎君) ソコデス、硫酸「アムモニア」ダケヲ假リニ安く出來ルモノトシテモ、ソレデモ残りノ三億六千万圓ト云フモノハ矢張り超然トシテ居ルデハナイカト云フ志村サンノ御意見デアリマスカ、ソレガ超然トシテ居ルコトガ出來ヌヤウニナリハセヌカト私共ハ考ヘルノデス、ソレハドウ云フ譯カト言フト、御承知ノ通り硫酸「アンモニア」ヲ除イテ外ノ主ナ窒素肥料ト云フト豆粕デアリマス、豆粕ノ中ノ窒素肥料ハ「ボン」ナリ、「キロ」ナリト云フモノヲ單位トシテ、サウシテ硫酸「アンモニア」ノ「キロ」三含ンデ居ル所ノ窒素ト云フモノト、ドッチガ一體今日ノ相場ニ於テ安ク付テ居ルカト云フト、無論硫酸「アムモニア」ノ方ガ安ク付テ居ル、農家ガ比較シテ値段ノ割合ニ此方ガ利キモ好イカラ、ソレデ此方ガ一年ニ五万噸モ増加シテ行ク、サウシテ豆粕ハ減テ行ク、是ハ優勝劣敗デ、自然ノ勢ヒデサウ云フコトニナラナケレバナラヌ、現在ニ於テモサウデア

ルヤウニ、此硫酸「アムモニア」ヲ農家ノ使用スル値段ガモット低下スルコトニナレバ、勢ヒ豆粕ノ方モ其値段ヲ引カナケレバ硫酸「アムモニア」ニ對抗シテ行クコトハ出來ヌ譯デスカラ、ドウシタカラト言ッテモ、硫酸「アムモニア」ガ安クナレバ豆粕ト云フモノモ、從テ安くナラザルヲ得ナイ、超然トシテ居ルコトハ私ハドウシテモ出來ヌト思フ、商賣ノ上カラソコハ所謂私ノ言フ間接ノ效果ト云フ譯デアリマス、出來ルカ出來ヌカ知レマセヌケレドモ、私共サウ考ヘテ居リマス

○志村源太郎君 豆粕ハ窒素肥料ノ例デアリマスカ、硫酸「アンモニア」ハ豆粕ヨリ窒素ノ含有量ガ多イカラ硫酸「アムモニア」ノ方ガ勝チマセウ、併シ其外ノ過磷酸ト云フヤウナモノハ之ト離レマシテ價格ヲ持ッテ居ルガラウト思ヒマス、影響ナシニ……サウスルト農家ノ肥料全體ノ三億八千万圓ノ中豆粕ヲイクラカ使フト云フコトデ、含窒素肥料ダケノモノハ宜イカモ知レマセヌケレドモ、其外ニ磷酸ヲモ含ムトカ何トカト云フヤウナ、人造肥料全體ノ大キナ部分ヲ占メテ居ル所ノ肥料ト云フモノハ、所謂超然トシテ高クナリハシナイカト思フ、目的ヲ達セナイカト思フ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソコハ肥料調査會ノ方デモ單リ含窒素肥料バカリデナク

シテ、燐酸及ビ加里ナドモドウダト云フ説モアッタヤウデスガ、日本ノ今日ノ現狀ト致シマシテ志村サンモ御承知ノ通り燐酸工業ノ方ガ非常ニ競争ガ起テ、現在デモ尙ホ其競争ノ爲ニ各社トモ十分配當ヲスルコトガ出来ナイト云フ狀態ニナッテ居ル、其位ノ深刻ニ競争ヲシテ居リマスカラ、銘々農家ノ便宜ヲ圖テ出来ル限リ安ク供給シヤウト云フコトニ向テ競争シテ居ル、サウデスカラ、是ハ政府ノ管理ノ中ニ入レナクテモ各社ガ競争ノ結果農家ガ相當安イモノヲ安定シタ價格ニ於テ供給ヲ受ケル狀態ニアル、ソレ故ニ此方ハサウ心配シテヤラナクテモ宜イト云フノガ、確カ調査會邊リデモサウ云フ議論デアッタヤウデアリマス、私共モ實際サウ考ヘテ居ル、ソレカラ加里ニナリマスト是ハ分量モ少イモノデアリマスシ、大體ハ皆外國品デゴザイマス、是ハ別段ニ問題ニナライヤウデアリマス、燐酸ヲナゼ入レナイカト云フコトハ、即チサウ云フヤウナモウ既ニ今日自由競争ノ結果デ農家ガ十分安イモノヲ引受ケルコトガ出来ルノダカラ、モウ管理ナドハシナクテモ宜カラウト思ヒマス

○志村源太郎君 度々御言葉ヲ返シテ失禮デスガ、此硫酸「アンモニア」モ段々電力ヲ使用シテ方々デ拵ヘルヤウニナッテ、既ニ百三十圓マデ下ッテ來タノデスカラ、御承知ノ

通り三四年前、四五年前デスカ、ハッキリ年數ハ覺エマセヌガ百八十圓ヲ越シタモノガ百三十圓マデ今日下ッテ來テ、百二十圓ニモナラウト云フ、斯ウ云フ競争ノ時代ニナッテ參リマシタカラ、是ハ矢張り私ハ燐酸ト同ジヤウニ棄テテ置イテモ宜イ位ノモノデナイカト思フノデアリマス

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ先刻東郷男爵ノ御尋ニ對シテ御答シタ通り、其時代ニ進メバ結構デアリマス、其時ハ斯ナモノハ早速廢シテ仕舞ッテ宜シイガ、ソレハナカノマダサウハ言ッテモ三年ヤ五年デハ來マイト思フ、各日本ノ工業會社ガ愈、生産過剰デ競争ヲシテ、今日ノ燐酸工場ガ御互ニ競争シテ居ルヤウナ狀態ニナルト云フコトハ、マダ一三年ヤ五年デハ出來ナイダラウト思フ、其出來タ時ニハ無用ノ長物ニナリマスカラ、ソナモノハ廢シテ仕舞ッテモ宜イ、競争ニナレバ必ズ各製造會社ガ自分ノ品物ヲ直接ニ産業組合若クハ個々ノ農家ヘ持ッテ行ッテ安ク、サウシテ便宜便宜ヲ圖ッテ供給スルト云フコトニ競争ノ結果必ズナルノデアリマス、ソコマデ行ケバモウ管理ナント云フコトハ要ラヌ御世話デスカラ廢止スル、ソコヘ行クマデハ現在マダナカノ一三年ヤ五年デハイカヌト思フ、ソコノ所ニ少シバカリ見方ノ違ヒガアルデナイカト思ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 今ノト關聯シマシテ私カラシテ一二點伺ッテ見タイト思ヒマス、此管理法ノ中ニ有機質窒素肥料ト云フモノガアリマスガ、今ノ豆粕ヲ入レナイノハドウ云フ譯デスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 豆粕ヲ入レマセヌノハ只今私が申シタ通りニ大體窒素肥料ノ價格ノ標準ト云フモノハ、即チ之ヲ製造スル側カラ見テ價格ノ標準ハ含窒素化學肥料ニ出發スル、其含窒素化學肥料ノ中デ硫酸「アンモニア」ハ無論其中樞ニナッテ居ル、其中樞ヲ捉ヘテ是等ノ價格ヲ安定セシムルトカ云フコトニナレバ、自然他ノ豆粕ニモ相當ノ影響ヲ及ボスコトガ出來ル、斯ウ云フ積リデ何シタト云フノガ主ナ理由デス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 理論ハサウデアリマシテモ豆粕ト云フモノヲ農民ガ使ッテ居ル間ハ矢張り豆粕ヲ安クシテヤルト云フコトハ硫酸「アンモニア」ヲ安クシテヤルト云フコトト同ジ目的ガ達セラレル譯デアリマス、私ノ御尋ネ致スノハ同ジ目的デナケレバナライノニ豆粕ヲ除イテ居ルノハ硫酸「アンモニア」ノ方ヲ使用スルコトヲ獎勵スルト云フ意味デモ多少デモ此中ニ含ンデ居ルノデアリマスガ

○國務大臣(山本悌二郎君) 獎勵スルト云フ意味ハ一點モ含ンデ居リマセヌ、唯現在

ハ之ガ多ク使用サレテ、ソレガ窒素肥料ノ價格ヲ支配スルグケノ力ヲ持ッテ居ルカラ之ニ手ヲ入レル、斯ウ云フグケノ話デアリマス、從ッテ其豆粕等ニモ相當ノ矢張り其價格ノ安定ヲ、所謂低落ヲ期待スルコトガ出來ルト思フ理由ガアリマス、ソレハ志村サンノ御尋ネニ對シテ御答ヘシタ通りデアリマス、其純粹ノ窒素ノ量、一基ナラ一基ト云フモノニ量ニ換算ヲシテ見マス、ドノ肥料ガ一番窒素ガ安クナッテ居ルト云フ、ソレガ結局一番多ク使用サレルコトニナル、ソレヲ其比較ヲシテ見マス、豆粕ノヤウナ肥料ハ、無論高イモノニ付テ、ソレデ豆粕ガ段段減ルヤウ次第デアリマスカラ、其上此管理法ノ力ニ依ッテ硫酸「アンモニア」ト云フモノガ幾分ナリトモ安ク付クト云フコトニナレバ、サウスレバ豆粕ノミガ何時迄高イ、豆粕ガ是ガ長ク價ヲ維持シテ行ク譯ニハ行カナイ硫酸「アンモニア」ノ價格ガ低落スルニ連レテ共ニ下ッテ行カケレバナラヌト云フコトニナリマスカラ、ソレヲ共ニ管理シナクテモ宜イデハナイカト云フ、斯ウ云フ考ヘデ...

○委員長(子爵渡邊千冬君) 先刻何故總テノ人造肥料ヲ管理シナイカト云フドナタカラノ御尋ネニ付キ對シマシテ、肥料調査會デハ、窒素工業ト云フモノハ軍事其他ノ爲ニモ必要デアルカラ、殊ニ其方ノ調査ノ時

ニ、急イデ、サウシテ此際ハ其分ニ對シテ、答申ガ濟シタモノデアルカラ硫酸「アンモニヤ」及ビソレト同ジ系統ノ窒素肥料ダケヲ管理スルコトニナッタト云フヤウニ私ハ伺ヒマシタガ、若シサウデアルトスレバ、日本ノ窒素工業ト云フモノガ衰頽イタスト云フヤウナコトハ、此肥料調査會ノ答申ノ精神デハナイヤウニ思フノデスカ、磷酸肥料ノヤウナ工合ニ、會社ハ損ヲシテモ構ハナイ、農民サヘ安イ肥料ヲ使ヘレバ宜イト云フヤウナ意味ダケナラデス、硫酸「アンモニヤ」ノ系統ノ窒素肥料ノミヲ管理スルト云フコトノ御説明トシテハ、未ダ少シ不明瞭ナ點ガアルヤウニ思フノデスカ、是ハ何デスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 内地ノ生産ヲ構ハナイト云フコトニハ少シモナッテ居ラヌ積リナシデ、肥料調査會ノ答申ハ兩方ニ互ッテ居ルノデス内地ノ生産ヲ助長スルト云フコトト、肥料ヲ管理スルト云フコトト兩方ニナッテ居ル、遂ニ内地ノ生産ヲ助長スルト云フコトハ、是ハ國策ノ上カラ必要デアルガ、豫ネテ申シ述ベテ居リマスルケレドモ、單ニ肥料ト云フ立場カラノミ見テモ、是ハ必要ナンデス、内地ノ生産ガ十分ニナッテ、内地ノ需要ヲ充スコトノ程度ニナレバ、サウスレバ此一時ノ保護ナント云フコトハ、極メテ少ナクナル、品不足ノ爲ニ保護スルト云フヤウナコトガ少ナクナル

カラ是ハ肥料ト云フ立前カラ見テモ、内地ノ生産ハ大ニ助長シテ行カナケレバナナナイ、ナラナイガソレニハ色々ナ案ガアラウト思ヒマス、肥料調査會ノ答申ノ中ニ其方ニ付テモ具體的ニ色々ナコトヲ並ベテアリマス、保護シテ貰ウトカ、社債ヲ起スコトノ權能ヲ認メテ貰ウトカ、色々マアッタヤウデス、アッタヤウデスカ是モ其方法ハ一體宜イノデアリマスガ、其方法ダケハ宜イノデアリマスガ、或ハ眞ニ國策トシテ内地ノ肥料工業ト云フモノヲ助長シナケレバナラヌト云フコトデアアルナラバモト他ニ方法ガアルノデヤナイカト云フコトモ、是又問題トシテ研究シナケレバナラヌ、ソコデソレハ間ニ合ハナク、其方ノ分ハ……

所ガモウ一ツノ分ノ答申案ノ一ツ、管理ヲシロト云フ方ノ分ハ、是ハ直グニ斯ウ云フモノニ具體化スルコトガ出來テ、ソレデ取敢ヘズ此案ヲ作ッタノデアリマスガ、一方其内地ノ生産ヲ助長スルト云フ方面ヲモ問題トシテ考究シテ行カウト云フコトデ、茲ニハ矛盾ハナイ積リデアリマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 實ハ私ハ其點ヲオ尋ネシタイデ、其點ヲ御尋ネシタイ爲ニ窒素、硫酸「アムモニヤ」ノコトヲ御尋ネシタノデアリマスガ、私モ日本ノ窒素工業ノ衰頽ト云フコトハ宜クナイト思フ、殊ニ戰時等ニ於テ斯ウ云フ工業ガ存在シテ居ルト

云フコトハ必要ダラウト思フガ、今ノ窒素工業ヲ助長スルト云フ方ハ未ダ案ガ出來テ居ラナイカラ其方ハ後廻シト云フ御話デアリマス、ソレハ左様承ハッテ置クヨリ外仕様ガナイノデスカ、サウシテ見マスト、先刻東郷男爵ノ御話ガアリマシタ通り、外國ニ於テハ近ク段々硫酸「アンモニヤ」ノ生産ガ過剩ニナルト云フ見込ミガアル、又志村君ノ言ハレマシタ通り、モウ年々安クナッテサウシテ其値段ガ大臣ノ御話ノ通り外國ノ會社ノ定メタ値段ニ依ッテ日本ノ市價ハ決定サレル、サウシテ見レバ日本ノ下ッタノハ、是ハ外國ノ價格ガ、生産費ガ安クナッタ爲ト思ハレナケレバナラヌ、サウシテ見マスト云フト、其外國ノ値段ニ對シテ、日本ノ肥料ヲ管理シテ、政府ガ安ク……先刻大臣ハ臨時賣ノ方ノコトヲ御話ニナリマシタガ、昨日御話ノ、其當時賣ト云フ方ガ遙カニ多イダラウト思フノデスカ、ソレヲ外國人ノ定メタ値段デドシ……賣出サレテハ日本ノ窒素工業ト云フモノハ速モ成立タヌノデヤナイカト思フ、助長ノ方法ヲ考ヘズニ、此法案ダケヲ實行スルト云フコトハ、日本ノ窒素工業ト云フモノヲ破壊スル法案ト、極端ニ云ヘバ云ッテモ、唯今今日迄ノ此席デ現ハレタ論カラ考ヘテ行クトサウ云フヤウナ結論ニナリハシナイカト思フノデスカ、何ウ云フモノデスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 何ウカソコノ所ヲ御理解願ハナケレバナラヌノデスカ、少シモソレハ其内地ノ生産助長ノ趣旨トハ反スル結果ハ來サナイノデス、ソレハ何ウ云フ譯デサウナルカト云フト、今内地ノ工業ガデス、成立ツ成立タヌト云フコトハ、ドノ點ニ最モ關係ヲシテ來ルカト云ヘバ、外國品ノ價格ト云フモノデアリマス、外國品ノ價格ガ今日デモナカ……是ト競争スルコトハ内地ニ於テハ難カシイノデス、難カシイガ、兎ニ角外國品ガ這入ッテ來テ、サウシテ安ク賣ルト云フ時ニハ、ソレヨリ以上ニ泣イテモ笑ッテモ日本ノ工業家ハソレヨリ以上ノ値段デハ賣ルコトガ出來ナイノデス、現在デハ、ソレデ矢張りソレハ外國ノ値段ニ追隨スルヨリ仕方ガナイト云フ状態ニアリマス、而シテ將來ニ於テ今日ヨリモ、ト外國品ガ安ク這入ッテ來ルト云フ時ニハ、尙ホ更此競争ニ耐ヘナイ、自分デ作ッタモノヲ賣ラウトスレバ、ヤハリイクラ自分ノ方ハ生産費ガ高ク付テ居テモ、外國ノ値段以上ニ賣ルコトハ出來ナイ、外國ノ値段ニ追隨シテ賣ラナケレバナラヌ、ソレ故ニ外國ノ値段ガ今日ヨリ以上ニ安クナレバ、内地ノ製造會社ハ自分ノ生産費ヲ低下スル方法ヲ講ジナケレバ益、困難ニ陥ッテ行クト云フコトハ當然ノコトデアリマス、ソレト此管理案トハ何等關係ハナイ、何トナレバデス、今日此管理

法ガナイ場合ニ於テハ、外國ノ値段ヨリ内地ノ製造家ガ高ク賣ルコトガ出来テ居ルナラバ、ソレナラバ此管理ヲヤラレテ、ソレ

デ外國ノ値段デ以テ内地ノ製造者ノ方ヘ影響サレテハ、内地ノ製造者ハ溜ラヌト云フ

コトデアリマスガ、今ノ現在ハ、斯シナ管理案ガナクテモ内地ノ生産家ハ外國ノ値段

ヨリ高クハ賣ルコトガ出来ズシテ居ル、外國ノ値段デ賣テ居ルハ、ソレデ此管理案ガ

出来テモ、外國ノ値段デ賣テ、ソレデ内地ノ農家ニ賣却スルト云フ有様ハ今日ト變リ

ハナイ、今日ト雖モ内地ノ生産者ハ、外國ノ値段以上ニハ賣レテ居ラナイ、ソレハ管理

理案ガ出来テモ同ジコトデス、デスカラ管理案ト、其問題トハ別ナ問題デ、外國品ト

日本品トガ競争ガ出来ルカ出来ヌトカ云フコトハ他ノ途デ其競争ノ出来ルヤウニシテ

ヤラナケレバナラヌ、斯ウ云フ問題ダカラハ別ニ引離シテ、御考ヲ願ハナケレバナ

ラヌト思ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君)

モウ一ツ簡單

ナコトヲ御尋シマスガ、日本ノ製造會社ガ外國ノ肥料ヲ買フト云フコトハ致シテ居リ

マスガ、詰リ外國ノ相場デ賣ラレト、自分ノ製品ガ賣レナイコトヲ心配シテ、同ジ

値段デ自分ノ製造品ガ勘定ノ合フヤウニ賣ル爲ニ、外國ノ肥料ヲ製造會社ガ買フト云

フヤウナコトハナイノデスカ買占メ見タヤ

ウニ：

○國務大臣(山本悌二郎君) サウ云フコト

ハ聞イテ居リマセヌ

○男爵近藤滋彌君 今度ノ管理案デ、詰リ政府ノ豫想シテ居ルノハ、年々五万噸殖ヘ

テ行クト云フヤウナコトニナツテ居リマス

ガ、聞ク所ニ依ルト、今マデハ大分多クノ率デ殖ヘテ居リマシタガ、モウ今ハソレ程

増加率ハ前程大キクナツテ行カナイ、五万噸モ一年ニ殖ヘテ行カナイト云フ風ナコトヲ

聞イテ居リマシタガ、併シ假リニ五万噸殖ヘナイデ上ツタ時ニハ、政府ノ方ハ矢張り其

殖ヘテ割合、五万噸殖、殖ヘテ行ク割合ニ、政府ノ買上數量モ増シテ行カレルコト

ニナツテ居ルノデスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 増加スル數量ガ豫定ヨリモモット大キナル場合ニハ、

ドウスルカト云フコトデスカ

○男爵近藤滋彌君 寧ろ是カラ増加スル率

ガ減ルト云フコトニナルト私ハ聞イテ居リマス、所ガ政府ノ豫定デハ毎年五万噸殖

殖ヘルカラソレニ對シテ其中ノ何割カ買上ダテ行ク、之ヲ其儘實行シテ行ケバ、詰リ

現在市場デ扱ッテ居ル數量ノ中ニ食込シテ行ク譯ニナリハシマセスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 増加シテ行ク數量ガ政府ノ豫定シテ居ルヤウニ行カナイニ拘ラズ、政府ハソレダケツツ買上ヲスル

ト云フコトデアッタナラバ、從來ノ商賣ヘ食

込シテ行クト云フト云フコトニナリハシナイカ、斯ウ云フ御尋デスネ、ソレハ其通り

ノ結果ニナルダラウト思フノデゴザイマスガ、増加シテ行ク率ガ豫定ノ通りニ進マナ

ケレバ其豫定ノ通りニ進マヌダケノ實際ノ増加ニ應ジテ調節、管理ヲシテ行テ差支ナ

イト思フ、サウジマスレバ元ノ所ニハ食込マヌ積リデス

○男爵近藤滋彌君 要スルニ現在商人ガ取扱ッテ居ル數量ハ、今後モウ是以上ニ、商人

ガ取扱ヒ得ル數量ト云フモノハ、今後殖ヘナクナリマスネ、是カラ絶ヘズ此法案ガア

ル間ハ殆ト全取扱ッテ居ル以上ノ數量ハ商賣ガ出来ヌ、現在ヨリモ肥料商人ト云フモノ

ハ、自分ノ商賣ヲ發展サシテ行クト云フ餘地ハナクナル譯デスネ

○國務大臣(山本悌二郎君) 増加シテ行ク分ノ全部ヲ此計畫デハ政府ガ管理スルト云

フ積リデハナイノデアリマシテ、確力其半數デス、増加シテ行ク分ノ約半數位ヲ管理

シテ行ク譯ニナツテ居ルノデスカラ、増加シテ行ク分ノ半分ハ商人ガ相變ラズ將來ニ對

シテモ商賣ガ出来ル譯ニナツテ居ル

○男爵近藤滋彌君 ソレハドナラニシテモ商人ノ方ヲ多少壓迫スルト云フコトニナリマスネ

○國務大臣(山本悌二郎君) 現在ノ分ハ少

シモ侵カサナイ、將來ノ分ハ半分位ヲ政府

ガ侵カスト云フ姿ニナル其位ノ所デ我慢シテ貰フコトハ出来ルダラウト思フデ居リマ

ス、ソレデ詰リ百姓ノ方ニ非常ナ恩澤ガ及ブト云フコトデアレバ、ソレハ肥料商人ノ

方デモ將來ノ分ノ半分位ハ我慢シテ貰フ

○男爵近藤滋彌君 ソレハ問題ニナルカドウカ知リマセヌケレドモ、チヨット參考ノ

爲ニ伺ッテ置キマス、ソレカラ詰リ政府ノ豫算トシテ、品物ヲ仕入レテカラ、ソレカラ

先ノ農家ニ渡ル迄ノ間ノ經費ノ何カ御調べニナツタ表ガゴザイマセウカ、ソレカラモウ

一ツ同時ニ商人ノ方デ扱ッテ居ル、商人ノ方デハドノ位カ、ルカ、詰リ卸値ト賣値デス

ネ

○國務大臣(山本悌二郎君) 結局御尋ノ所ハ斯ウ承知シテ宜シイカト思ヒマス、一噸

當リノ經費、ソレニ對シテ商人ノ方デハドレダケカ、ッテ居ルカ、即チ政府ノ方ガ餘計

カ、ッテ居ルカ、商人ノ方ガ餘計カ、ルコトニナルカ、斯ウ云フ比較ヲナサラウト云フ

譯デスネ、是ハマア詳シイコトハ政府委員ノ方カラ説明イタシマセウガ、經費ハ運賃ト

云フヤウナモノハ、是ハ誰ガヤツテモ同ジ譯ノモノデス、商人デモ、政府デモ、其他ノ

經費ヤ、ソレカラ所謂商人ノ利得トカ云フヤウナモノニナツテ来マスト、商人側ノ方ハ餘程調査ガムツカシクナリハセヌカト

思フ、唯是ヲ逆ニ見テ行クヨリ仕方ガナ、元値カラ小賣ニ出シタ時ノ開キガドノ位ニナッテ居リマス、之ガ詰リ中間商人ガ手數ヲ取ッタリ色々ノ經費ヲ含マセタリ、サウ云フモノガ合算シテ、サウシテ此小賣相場ニ現ハレテ來ルノダラウト思フノデアリマスガ、元値ト小賣ト云フモノノ開キト云フモノガ大體商人ノ手數料、利益及ビ經費ト云フ譯ニナルノデハナイカト思ハレマス、ソレト政府方デノ掛ルベキ經費、之ヲ比較シタナラバ始メテ其御尋ノ趣旨ガ明カニナルノデハナイカト思ヒマス

○説明員(間部彰君) 豫算ト致シマシテ買入レ賣渡シ、其他一切ノ經費ノ説明ハ大體十年ヲ計畫ニイタシマシテ、ソレハ極ク大要デアリマスルガ、御手許ニ差上ダト思ヒマス

○男爵近藤滋彌君 ソレヲマダ見テ居リマセヌカラ、見タ上デ又御尋シマスケレドモ、暴騰ヲ防グト云フコトヲ伺ッテ居リマシタガ、暴騰ヲ防グ方法ハドウ云フ風ニナサルノデアリマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ元値ノ方ノ暴騰暴落ト云フモノヲ、此案ヲ以テ彼レ是レスルコトハ出來ナイ、又ソレハ目的トシテハ居ラナイ、先刻申上ダ主トシテ暴騰ノ現象ノ現ハレルモノハ、六七月頃ニ現ハレルノデスカラ、ソレハ其前ニ「ストッ

ク」ヨリ買込デ持ッテ居ルサウシテ暴騰ノ時期ニ之ヲ暴騰セザルニ先立ッテ市場ニ卸ス、凡ソ暴騰ト云フモノハ品不足カラ來ル模様デスカラ、其品不足ノナイヤウニ、ソレデヤッテ行ケル積リデス、其時ニズンズント賣下ゲテ行ク、ソレデヤッテ行ケルト云フマア積リデアリマス

○男爵近藤滋彌君 其時ニハ全國的ニセラレルノデセウカ、今迄暴騰シタ場合ハ品不足カラト云フコトデアリマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハドコデ調節スルトカ云フコトデアリマス……ソレハ中央デ致ス積リデアリマス

○男爵近藤滋彌君 商品ハ中央ニ置イテ置イテ、ソレカラ賣下グルノデスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 樞要ナル中心ノ市場デ以テ「ストック」ヲ持ッテ居リマス、數箇所ニ……

○男爵近藤滋彌君 今迄方々ノ營業倉庫ニ相當「ストック」シテ居ル、現在デモ……其場所ノ數ト今度政府ノ方デ「ストック」爲サル場所ノ數トハドノ位ノ比較ニナリマスカル

○政府委員(松村眞一郎君) 商人ノ方ニ從來配給イタシテ居リマスノハ、中央卸賣市場カラ各消費地ニ……主ナル都市ニ賣下ダテ居リマス、政府ノ方ノ今度ノ配給ノヤリ方ハ産業組合ノ……今度ノ配給ノヤリ方ハ産業組合ノ方デヤリマス、從來産業組合ガ

卸賣中心地カラ買ヒマシテ、サウシテ直接ニ配給ヲ受ケテ居ッタリ、聯合會ヲ經テ配給ヲ受ケテ居ッタノデアリマス、政府ノ配給イタシマスノハ、産業組合ノ方ノ系統ヲ迪ッテ參ルノデアリマス、今度ハ此計畫ハ……今ノヤリ方ハ大體全國ノ主ナル都市ニ五六箇所位事務所ヲ置キマシテ、ソレガ其管轄區域内ノ事務ヲ取扱フ、政府ハ別ニ新ラシイコトヲ計畫イタシテ居ルノデゴザイマセヌ

ノデ、現ニ産業組合デ肥料ダケノ取扱數量ガ年々五十萬圓位取扱ッテ居ル、購買組合ガ購買シテ居ル金額ハ商人ノヤリ方ト全然違ッテ居ッテ、現ニ行ハレテ居ル産業組合系統ノ購買組合ノ系統ヲ膨ラマシテ行カウ、斯フ云ウヤウニ考ヘテ居リマス、其方ガ今日デモ相當活動シテ居リマスシ、商人ノ方ガドノ位ノ口錢ヲ取ッテ居ルカト云フコトハ明瞭ニハ分リマセヌケレドモ、御手許ニ差上ダテ置キマシタ主要ノ都市ノ卸地ノ卸賣値段ト、ソレカラ消費地ノ町ニ於キマス

ル値段ノ開キガ隨分ヒドイ、其開キノ平均ヲ取リマシタ所デモ、大體十五圓位ハドウシテモ開イテ居ル、ソレガ結局商人ノ間ノ手數料トシテ收メラレテ居ルコトニナル、産業組合ノ方ノ系統ハ各組合ニ分レテ居リマシテ、例ヲ調べテ見タノデアリマス、大抵噸當リニ大體ニ於キマシテ、聯合會ノ費用モ含メマシテ、五圓以内デ賄ッテ行クコト

ガ出來ルデアラウト考ヘテ居リマス、實例ヲ各組合ニ付テ二三取ッテ見タモノガアリマスガ、ソレハ噸當リ一圓七十錢トカ二圓十錢トカ云フ程度デアリマス、産業組合自身ガ取ッテ居ルモノデアリマス、ソレニ聯合會トシテ五十錢一圓位ノ手數料ガ加ハルモノデアラウト考ヘマシテ、大體五圓以内デ取ッテ居ル、現在ハサウナッテ居リマス、其系統ヲ迪ッテ參リマス考ヘテ居リマス、商人ハ商人デ從來ノ通り配給ヲ致シテ居リマス、政府ノ方ハ購買組合ノ方ヲ膨ラシテ、サウシテ産業組合ノ機能ヲ發揮シテ行カウ、自然農家ハ殖エテ行キマス、又産業組合ノ方ヲ迪ッテ行キマスシ、商人ノ方モ亦ソレニ牽制セラレテ餘リ激變ノアル取引ヲシナイデ、一定ノ値段デ賣ルヤウニ導イテ行カレル、斯様ニ計算シテ居ル次第デアリマス、ソレカラ受渡値段ハ結局政府ノ買ヒマス値段ガ一噸百三十圓、賣リマスノハ百三十三圓八十錢ト云フ計算ニシテ居リマス、ソレハ豫算ヲ作リマス上ノ計算デアリマス、其値段ハ特ト共ニ移行クノデアリマス、實際ニ働クノハ商人ハ卸賣値段カラ幾ラカ口錢ヲ取ッテ、サウシテ此値段デ賣ッテ居リマス購買組合ノ方ハ其卸賣値段カラ自分ノ組合ノ方ノ手數料ヲ取ッテ組合員ニ賣ッテ居ル、結局買値段ハ兩方トモ同じデアリマス、併ナガラ組合員ノ方ニ組合ヲ經テ渡シマスル場

合ニハ、小賣商人カラ買フヨリモ安クナッテ居ル、斯ウ云フ原則ニナッテ居リマス

○男爵松岡均平君 今ノ問題ニ一寸關聯シテ……産業組合ノ手數料幾ラト仰シヤッタデスカ、聯合會ヲ經ル場合ニ於テハドウ云フコトニナリマス、其數字ヲモウツ……

○政府委員(松村眞一郎君) 色々モノヲ調ベテ見マシタノデスカ、福井縣ノ或組合、是ハ衆議院デ説明イタシマシタ速記録ニ載ッテ居ルノデアリマス、福井縣ノ方デハ噸當リ一圓四十錢デ組合ニ渡シテ居リマス、新潟縣ノ或組合デハ噸當リ一圓七十錢、福岡縣デハ二圓七十錢、奈良縣ノ組合デハ二圓、長野縣ガ二圓二十四錢、福島縣ハ一圓六十錢、佐賀縣二圓十七錢ト云フヤウナ取扱ヲ致シテ居リマス、聯合會ヲ經マスト、此上三五十錢乃至一圓ノモノヲ見込シテ置イタラ宜カラウト考ヘテ居リマス

○男爵松岡均平君 サウ致シマスト産業組合ノ方ハ二圓位デアッテ、聯合會ノ方ハ其上ニ五十錢乃至一圓位ト見テ宜イト云フコトデゴザイマス

○政府委員(松村眞一郎君) サウデゴザイマス

○男爵松岡均平君 サウスルト仕入値段ガ……買取値段ガ百三十圓トシテ、サウシテハ横濱ノ現物ノ値段デスカ

○政府委員(松村眞一郎君) サウデス、政府ノ買値デス

○男爵松岡均平君 百三十圓トシテ、ソレガ三百八十圓位ノモノガ現物ノ値段ニナルノデアリマス、政府ノ買取ルノハ百三十三圓八十錢……

○政府委員(松村眞一郎君) 百三十圓デ買ヒマシテ百三十三圓八十錢……ソレニ産業組合ノ手數料ガ四五圓ノモノガ加ハタモノガ組合員ニ渡ル、ソレノ計算デアリマスカラ百三十三圓八十錢ト云フノハ實際ノ値段デ動かヌノデスカ、要點ハ産業組合ノ手ニ這入ルノハ政府ノ卸賣値段カラマア四五圓位加ハタモノヲ、産業組合員ノ手ニ渡ルコトニ致シタイト考ヘテ居リマス、多分サウ參ルダラウト思ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 一寸御尋ネシマスガ、商人ノ十五圓儲カルト云フノハ是ハドコデドウ云フコトニナルノデスカ

○政府委員(松村眞一郎君) ソレハ表ガゴザイマス卸賣値段ヲ零トシテ決メマシタ表ガソレニ明カナッテ居リマス、卸賣ノ實際ノ値段ハ動搖ガアリマスカラ此實際ノ値段ニ關係ナク、卸賣値段ノ零ト云フモノヲ基礎ニシマシテ、ソレデ此全國ノ主要生産地ニ於ケル小賣價額トドノ位開イテ居ルカ表ニシタノデアリマス、甚ダシイノニナリマスルト六十圓以上開イテ居ル、斯ウ云フヤ

ウナ波ヲ致シテ居リマス、是ヲ或ル程度マテ安定セシメルヤウニ致シタイト云フノガ、此管理法ノ要點デアリマス、政府ガ此管理法ヲ施行スルト云フコトニナレバ、斯ウ云フヤウナ開キノアルコトハ出來ナクナルノデアリマシテ、大體農林省ノ管轄區域内ニ於ケル或ル地域ハ同ジヤウナ値段分配給スルコトニナルト思フノデアリマス、サウ致シマスルト只今申上ゲマシタ運賃ハ此表ニ於テモ政府ノ考ヘニ於テモ運賃ハ計算外デアリマス、何レニシテモ運賃ハカリマスノデ、斯ウ云フヤウナ表ニ依ッテ平均イ

タシマシテ見ルト、十五圓位ノ開キガアルヤウニ考ヘラレマス、卸賣値段ト小賣値段トノ本當ノ開キハ政府ノ方デハ小賣商人ノ帳簿ヲ見マセヌカラ分リマセヌガ、ソレハ農林省トシテハ分リマセヌ、大體斯ウ云フヤウナ農林省ノ調ベカラ考ヘマシテ、卸賣ト小賣人トノ間ハ先ヅ大體此位ノ見當ノ開キガアルヤウニ思ヒマス、推定デゴザイマス

○男爵松岡均平君 サウスルト小賣値段ガ非常ニ高イヤウニ御説明ニナッテ居リマスカ、ソレハ普通取引ト云ヒマスト後拂ヒデ、現金取引デハナイ關係上高イノデ、金利及「リスク」ヲ見込シテ居ルカラ高イト云フガ、實ハ高イト云フノハ當然ノコトデアリマス、其當然ノ金利ヤ「リスク」ヲ見込シタ以上、暴騰シマシタノ肥料商ト云フモノガ暴

利ヲ貪ッテ居ルト云フノデアリマスガ是ハ私ハ肝要ナ點ダト思ヒマスガモウ一應承テ置キマス

○政府委員(松村眞一郎君) 是ハ現物取引デアリマス、今松岡男爵ノ仰シヤルヤウナコトハ實際アリマセヌ、肥料商人ノヤリ方ハ農家ノ買ヒマス肥料ノ五割ハ掛賣リ、五割ハ現金デ、是ハ現金ノ方ノ勘定デアリマス、掛賣ノ方ハ一割以上ノ利息ヲ取ッテ居ルノデアリマス其關係ハ産業組合デモ……産業組合ハ現金デ政府カラ買フコトニナッテ居リマス、組合員ニ賣リマス時ニハ信用程度ニ依ッテ信用貸スルコトモアラウト思ヒマス、其利息ハ一割ト云フコトハゴザイマセヌ、平均シマシテ七分、八分、一割近イモノモゴザイマスケレドモ、商人ノ方ハ一割位ハ低イ方デモット高イモノモアリマス、其上商人ノヤリ方ハ肥料ヲ貸シマシテカラ、サウシテ利息ヲ付ケテソレヲ賣ッテ居ルト同時ニ、農産物ヲ又自分ノ方デ買取ル、又ソコデ利益ヲ得ルコトニナリマス、政府ノヤリ方ハ……其肥料商人ハ同時ニ米ノ商人、米穀商人ニナッテ居リマスカラ大體サウ云フヤウナ傾向デ一方ニ於テ利益ヲ得、米ノ賣買デ利益ヲ得、其上ニ金錢ヲ貸付ケル矢張り金利デ儲ケテ居ル關係デアリマスカラ、ソレヲ何トカシテ出來ルダケ救フタ方ガ宜カラウト云フノデ購買組合デ肥料

ヲ買テ、掛賣關係ハ組合員ノ信用程度ニ依
リマシテ組合カラ相當ノ融通ヲシマス、サ
ウシテ販賣系統デ米ナドハ組合ノ分デ賣ル
コトニシテ、餘計ノ利益ヲ外ニ奪ハレナイ
ヤウニト云フ趣旨デ出來テ居リマス

○男爵近藤滋彌君　テヨット私ハ先程中座
ヲ致シテ居リマシタガ、暴騰ヲ防グト云フ
コトニ對シテ配給ヲ能クスルト云フ御話デ
アリマスガ、配給ヲ好クスルニハ配給ヲス
ル場所ヲ殖ヤサナケレバ行カナイヤウニ思
ヒマスガ、マア現在ヨリヨリ以上ニ配給ヲ
良クスルト云フニハ現在ノ配給シテ居ル場
所ノ數ヲソレ以上ニ殖ヤシテ行カナケレバ
ナラヌト思フノデアリマスガ、今度ノ案デ
ハ小賣ノ方ヲ産業組合ノ方ニ扱ハセルト云
フ御話デゴザイマスガ、産業組合ノ數ハ私
ハ一万二千ト聞イテ居リマス、其一万二
三千ノ内デ確カニ完全シテ居ルノガ幾アラ
ルカ知レマセヌガ、無論ソレ程ノ數ハ出來
テ居ナイデセウ其少ナイ場所……ソレト一
方商人ガ、小賣商ガ配給箇所ト見テ宜カラ
ウト思ヒマスガ、小賣商ノ方ガ配給數ハ餘
程多イヤウニ聞イテ居リマスガ、却テ小賣
商人ノ或ル部分ヲ取上ゲテ、サウシテ産業
組合ノミニサセルト云フコトガ、或ル場所
ニハ起テ來ヤシナイカ、サウスルト配給ノ
箇所ガ却テ減テ來ル、サウスルト寧ろ自
然暴騰スル機會ガ殖ヤシナイカト思フノデ

アリマスガ……

○政府委員(松村眞一郎君)　此農林省ノ計
畫デハ、豫メ二三箇月前ニ値段ヲ指定シテ、
ソレニ依リマシテ、産業組合ノ間ノ契約ヲ
豫メ致スノデアリマス、此値段デ先ヅ約束
ヲ致シテ置キマシテ、サウシテ船ニ載セテ
來マシタ輸入品ニ付キマシテハ成ルダケ政
府ノ手ニ一旦引取ルコトヲシナイデ、デカ
ニ配給スルト云フコトヲ考ヘテ居ルノデア
リマスソレカラ各事務所デ色々ナ事務員ヲ
置キマスノハ、其地域ノノ配給ノ狀況ヲ
色々指導イタシタリ、相談イタシタリスル
方ノ仕事ヲ致シテ居ルノデアリマス、出來
ルダケ中間ノ廻ハリ道ヲシナイデ直接ニ配
給ノ出來ルヤウニヤツテ居リマス、暴騰ナド
ヲ阻止スルト云フコトノ方面ハ各地デ其時
時ノ相場ガ出ルノデアリマスカラ、ソレニ
關係ナク或ル程度ノ先賣リヲ致スノデアリ
マス、産業組合デハ其豫定ヲ取りマシテ、
ソレニ對シテ賣ルト云フ考デアリマス、サ
ウ致シマスレバ、勿論場合ニ依テハ相場ガ
政府ノ値段ヨリ下ガテ居ルコトモアリマ
セウ、ソレカラ又上ガルコトモアリマセウ、
大體或ル豫定ノ計畫デ肥料ヲ配給イタシ
テ行クコトガ出來ヤウト思ヒマス、ソレハ
他ノ方面ニ於テ非常ニ大切ナ關係ヲ持チマ
スノデ、米ナドノ問題ニ致シマシテモ、此
米價ノ安定ト云フコトヲ始終言ハレル、是ハ

生産費ノ方ガ安定シナイカラデアル、ソレ
デ又肥料ノ値段ガ非常ニ難多ニナツテ居ル、
生産費ヲ產出スル此標準ガツカナイト云フ
コトニナツテ居リマス、ソレデ其出來上ツタ
品物ノ價格ノ安定ト云フコトヲ考ヘルナラ
バ、同時ニ生産費ノ重要ナル部分ヲ占メテ
居ル肥料ト云フモノ、値段ト云フモノガ安
定シテ居リマセヌト、農家ノ經濟モ非常ニ
動搖スル譯デアリマス、ソレデ時々ノ相場
ノ餘リ變動ニ拘泥シナイデ、滑ラカナ波デ
農家ガ肥料ノ配給ヲ受ケルヤウニスルト云
フコトニ對シテ……米ノ方デ申上ゲマシテ
モ、農業倉庫ヲ獎勵イタシマシテ、餘リ市
場ノ動搖ニハ農家ガ苦勞シナイデ行クヤウ
ニ、ソレト同ジヤウナ關係デ、肥料ノ方モ、
成ルベク市場ノ小賣相場ニハ支配サレナイ
デ、先賣ヒヲシテ置イテ配給ヲ受ケルヤウ
ニスル、斯ウ云フ考ヲ持テ居ル次第デアリ
マス

○男爵近藤滋彌君　暴騰スルト云フノハ、
現物ガ其處ニナイカラシテ、暴騰スルノデ
アラウト思ヒマスガ、今先賣リシテヤルト
仰シヤイマシタガ、先賣リト云フノハ單ニ
約束ダケデアツテ、品物ハ入ツテ居ラヌ譯ニ
ナリマスガ、一方暴騰スルト云フノハ、其
處ニ現物ガナイ爲ニ、暴騰ヲ致スノデスガ、
其事ヲ防グ爲ニハ配給箇所ヲ成ルベク殖ヤ
シテ、何時デモ現物ガ間ニ合フト云フヤウ

ニシテ行カナケレバ、暴騰ト云フコトガ起
テ來ハシナイカト思ヒマス、所ガ今度産業
組合デスルト云フコトニナリマス、今ノ
小賣商ノ數ヨリハ産業組合ノ方ノ數ノ方ガ
遙ニ少ウゴザイマスカラシテ、貯藏サレル
或ハ配給箇所ガ減ル譯ニナル、産業組合ガ
サウ無暗ニ品物ヲ貯藏シテ置クトモ思ハレ
マセヌカラ、結局政府ガ何處カニ貯藏シテ
アル、數箇所ノ場所ニアル所カラ配給ヲ受
ケテ、サウシテ農家ニ渡スト云フコトニナ
リマセウカラ、却テ配給ノ工合ガ惡クナル
ト思ヒマスガ、惡クナレバ隨テ現物ガ無ク
ナツテ來テ、暴騰スルト云フ傾キハ却テ今迄
ヨリハ餘計ニナラウト思ヒマスガ如何デゴ
ザイマセウ

○政府委員(松村眞一郎君)　政府ノハ先程
申上ゲマシタ如ク大體先ニ産業組合カラ註
文ヲ取ツテ置き、注文ヲ取りマシテ其注文
ニ對シテ配給計畫ヲ立テ、サウシテ或續
タ土地カラデカニ配給スル、斯ウ云フ計畫
ヲ致シテ居ル、品物不足ノ爲ニ暴騰イタシ
マスノハ、此政府ノ計畫ニ臨時費ト申シテ
居ルノハ卸賣地ノ方ト考ヘテ居リマス、小
賣地ノ方デハナイ、小賣地ノ方ハ御手許ニ
差上ゲマシタ表ノ如ク、小賣地デ始終動搖
イタシマスカラソレノ關係ヲ以テ配給ヲス
ル、ソレカラ此表ニアリマス説明ノ所ニア
リマス卸賣値段ガ動搖スル、其動搖ノ方ハ政

府ノ方デハ御賣地デ賣出ス、神奈川トカ神
戸トカサウ云フ所デ賣出シマス、臨時賣ハ
卸賣値段ノ方ノ暴騰ヲ阻止スルト云フ考デ
アリマス、御手許ニ御覽ヲ願フテ居リマス
表ハ、中央市場ノ動搖ノ表ハアリマセヌ、
中央ノ動搖ノ表ハ又別ニ差上ダルトニ致
シマス、其點ノ方ハ臨時賣デ抑ヘル積リデ
アリマス、常時賣ノ方ハ、御覽ニナッテ居リ
マス表ノ中ノ動搖ノ方ハ、産業組合ノ關係
デ安定スルドラウ、斯ウ云フ趣旨ナノデア
リマス

○男爵松岡均平君 臨時賣ノ方ハ常時賣ニ
較ベテ何圍位高イ御見込デス、念ノ爲ニ伺
ヒマス

○政府委員(松村眞一郎君) 豫算ノ計畫デ
ハ十圓高ト致シテ居リマス、ダカラ十三圓
八十錢ト云フモノガ政府ノ方デ收入ニナル
コトニナッテ居リマス、常時賣ノ場合ハ三圓
八十錢斯ウナッテ居リマス

○山田惠一君 唯今ノニ關聯シテ御尋ヲシ
タイノハ、配給ノコトニ付キマシテ、産業
組合カラ無論配給ヲ受ケルト思ヒマスケレ
ドモ、産業組合ノ或ハ發達シテ居ナイ、産業
組合ノナイ所ハ、農會ガ此肥料ノ配給ヲ受
ケルモノト承知シテ宜シイノデスカ

○政府委員(松村眞一郎君) 政府ノ方ノ配
給ハ産業組合ヲ主トシテヤリマス、産業組
合ノ發達シテ居ラヌ場合ニハ農會ト云フヤ

ウナモノ、或ハ町村ニモ御世話ヲシテ頂ク、
ソレデヤッテ行ク、此農會ガ販賣權ヲ購買
旋ト云フ仕事ヲシテ居ルノデ、サウ云フ場
合ニハ働ライテ貰フト云フコトヲ考ヘテ居
リマス、産業組合ノ發達シテ居ナイ方面ニ
於テハ、産業組合ノ發達ト云フコトハ農村
振興上非常ニ必要デアルカラソレハ一面矢
張り助長シナガラ、段々其方ノ活動ヲ促シ
テ行クト云ウコトニ考ヘテ居リマス、先ホ
ド御手許ニ差上ダタ産業組合ノ表ヲ御覽ニ
ナルト、全國ニ於テ隨分産業組合ハ行渡
テ居ルノデアリマス、一万四千モアリマス

大體産業組合ノ方針ハ、總テノ農村ニ於キ
マシテノ信用、購買、販賣、利用ト云フ四
ツノ事業本體デアリマス、尤モ大事ナコト
ハ購買ト販賣デアリマスガ、信用組合ノ方
ガ自然發達シテ來ル傾向ヲ持テ居ル、ソレ
ハ金ヲ預ケマス……元來仕事ヲスル爲ニ皆
金ヲ持寄ッテ、サウシテ其金ヲ遣ッテ仕事ヲ
スルト云フコトガ本體デアルカラデアリマ
ス、ソレニ亞イデハ購買組合ヲ活躍サシテ
行キタイト云フノガ案ノ趣旨デアリマス、

此案ハ肥料ノ配給ト云フコトヲ第一ノ趣旨
ニシテ居リマスガ、ソレニ伴ヒマシテ産業
組合ノ充實ト云フコトガ副タル目的ニシテ
居ル次第デアリマス

○男爵近藤滋彌君 先ホド臨時賣ノ方ハ中
央市場ノ暴騰ヲ防グ爲ノ何デアル、地方ノ

方ノ暴騰ニ對シテハ一向構ハナイト云フヤ
ウナ御話デゴザイマシタガ、私ハ或ハ伺ヒ
損タノデセウカ如何デセウカ

○政府委員(松村眞一郎君) 地方ノ方ハ從
來暴騰イタシテ居リマスカラ、ソレヲ牽制
シマス趣旨ニ於テ産業組合ヲ經マシテ政府
ハ約手値段デ、市場ノ餘リ暴騰ニ顧慮ナク
配給ヲ致シテ行キタイ、斯ウ云フコトニ致
シタイト云フコトヲ考ヘテ居リマス、此肥
料管理法ハ世間ノ問題ニナリマシタモノデ
ゴザイマスカラ、商取引モ……大分商賣人
ノ方デモ改善シテ參ッテ居リマス、大分各場
所デ纏メマシテ同ジ値段段デ賣渡スヤウナコ
トヲヤリ出シテ來テ居リマス商賣人モ……

自然政府ノ一面管理ノ進行ト共ニ、商習慣
ノ方モ段々改善サレテ參リマシテ、從來ノ
如ク暴騰ノヤウナ現象ハ段々少ナクナッテ
來ルト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマ
ス

○男爵近藤滋彌君 丁度今表ニ付テ御説明
ガゴザイマシタノデ、チョット表ニ付テ伺ヒ
タイノデスカ、此表ハドウ云フ方法デ材料
ヲ得ラレマシタノカチヨット伺ヒタイ、實ハ
高値ノ表ニナッテ居リマスガ、高値ノ時ニ必
ズシモ澤山ノ數量ガ取引サレテ居ルト思ハ
レマセヌ、ドツチカト云フト高値ノ時ハ餘
リ澤山ノ數量ハ取引サレテ居リマセヌ、或
ル場合ニハ取引ハサレナイデ……單ニ其時

ノ相場ダケデアッテ實際ノ取引ハ行ハレテ
居ラヌト云フコトガ能クアリマスガ、此表
ハ唯高値ト云フダケデ、此時ニドノ位ノ數
量ガ取引サレタカト云フコトガ一向御市シ
ガナイノデスカ、凡ソ是ハドノ位ノ數量ガ
其時ニ取引サレタカト云フコトヲ御調ベ願
ハレマセヌデセウカ如何デスカ

○説明員(間部彰君) 其調ハ五月カラ七月
迄ニナッテ居リマス、其五月カラ七月迄ノ調
デアルト云フコトハ、寧ろソレハ實際ノ賣
買ノ餘リ行ハレナイ時デハナカラウカト
云フ疑問ガ、實ハ衆議院ノ方ノ委員會デモ
出マシテ説明イタシテ置イタノデアリマス

ガ、大體此肥料ノ動キハ先ヅ三月カラ七月
迄デゴザイマス、所謂春夏ノ肥料、デ農家
ト致シマシテハ例ヘバ之ヲ稻作ニ付テ申シ
マスルト、無論東北ト九州デハ趣ガ違ヒマ
スガ、實際本田ニ肥料ヲ施シマス時期ハ先
ヅ五月六月デアリマス、地方ニ依ッテハ七月

ニナリマス、然ルニモ拘ラズ三月頃ニ既ニ
其肥料ノ手當ヲ致スモノモナイデハゴザイ
マセヌ、寧ろ其方々多イノデハナイカト云
フ實ハ衆議院ノ方デモ御質問ガ出マシタ
ガ、私共デハサウ考ヘテ居リマセヌノミナ
ラズ、最近色々調ベテ見マスト矢張り實際
肥料ヲ施シマス時期ノ實際ノ取引ハ先ヅ
七割、全國ヲ通ジテ見マスト私共七割ト考
ヘマス、ソレハ又一方斯ウ云フコトデモ或

ハ説明ガ付キハシナイカト存ジマス、此輸入肥料、月別輸入ノ……硫酸「アムモニア」ノ月別ノ輸入數額ノ「パーセンテージ」ヲ出シテ見マス、三月ガ八「ポイント」三、四月ガ八「ポイント」七、五月ガ十五「ポイント」三、六月ガ十三「ポイント」四、九月ガ九「ポイント」三ト云フコトニナッテ居リマ

スカラ、之ヲ見マシテモ矢張り實際ノ施肥ヲ致シマス稻作ニ付テ見マスルト、五六月頃ニ矢張り實際ニ取引ガ一番多ク行ハレルト云フコトガ明瞭デアラウト思ヒマス、デ此調ベヲ致シマシタ其時ガ、果シテドレダケノ數量ノ取引デアッタカト云フコトハ調ハ致シテ居リマセヌガ、併シ其期間ニ於ケル實際ノ取引ガ餘程多イモノダト云フコトハ私共信ジテ居リマス

○男爵近藤滋彌君 私ノ伺ヒタイノハ寧ロ地方別ニシテ伺ヒタイノデゴザイマス、或ル地方ニハ非常ニ高クナッテ居リ或ル地方デハサウデナイト云ウヤウニナッテ居ルト斯フ云ウ譯デス、或ル地方ニ非常ニ高クナッテ居ル所ハ、ドウシテモ吾々ノ眼ガソコヘ行ッテデスネ、從ッテソレダケノ値開キガアッテ是ダケガ高クナッテ居ル、是ダカラ價格ノ暴騰ガアリ暴落ガアルト云フヤウニ仰シヤッテ、表ニ書カレテ居リマスカラシテ、寧ロ此地方ノ高價ノ非常ニ高イ所ノ部分デドノ位ノ數量ノ消費ガアッタカト云フコトヲ、

其數字ヲ若シ出來マスレバ御市シテ願ヒタイ、又其數量ガ御分リニナラナイデ此表ヲ御作リニナッタシタナラバ、チヨット此表ハ餘リ信用ガ出來ヌコトニナリハスマイカト思ヒマスガ……

○政府委員(松村眞一郎君) 此取引ノ數量ニ付テ、衆議院デモ委員會デ議論ガアッタノデゴザイマス、大分前ニ契約ヲシテ置イテ、此暴騰ニナッテ居ルヤウナ場合ニハ、事實賣買ト云フモノガ行ハレナイデアラウト云ウヤウナ御意見モ、其際ニ現ハレテ居ッタノデアリマス、併シ需要……是ハ肥料ノ需要ノ最盛期ニ皆當ッテ居ル譯デモゴザイマセヌガ、サウ云フ時ニ現金デ買ハナケレバナラヌト云フヤウナ農家ハ随分ハ小サイ農家デアルト思フノデ、サウ云フ者ガ餘程斯ウ云フ關係ニ於テ苦シムト云フコトモ、一面考ヘナケレバナラヌコトト思フノデアリマス、ソレト前ニ取引ヲ致シマシテモ、實際ノ値段ヲ決メマスノハ、總テ餘程先物ノ値段ヲ決メテ居リマスルカ、或ハ其時ノ相場ニ依ッテ決マルト云フコトニ致シテ居リマスルカ、サウ云フコトモ餘程研究シテ見ナケレバナラヌモノト思フノデゴザイマス、大體茲ニ調べマシタノハ、農林省ノ職員モ實地ノ調査ニ參リマスシ、地方廳ノ職員モ參リマシテ、肥料商ニ就テ調べタノデアリマス、大分多クノ土地ニ互ッテ調べテ居リマ

スカラ、或ル場所デハ僅カノ數量ノ物ヲ賣買スルコトモアルドラウシ、或ル場所ハ相當ノ數量ノ賣買モアルドラウト思ヒマス、デ全國的ニ大體觀察ヲシテ戴キマスレバ、斯ウ云フヤウナ表ニ現レル程度ニ於ケル或ル意味ノ動搖ハソコニアル、サウシテ農家ノ小サイ者ハ、殊ニ現金デ買ハナケレバナラヌヤウナ者ハ、随分困ッタ状態ニ居ルト云フコトノ意味ノ御推量ハ願ヘ得ルドラウト云フコトヲ考ヘマシテ、此表ヲ作ッタ次第デゴザイマス

○男爵近藤滋彌君 私トシテハ成ベク若シ拜見出來マスレバ數量ヲ拜見イタシタイト考ヘマスガ、今モ随分小サイ農家困ッテ居ルノモアル、高イ値段デ買ハナケレバナラヌ者モアルト仰シヤリマスケレドモ、是ハ極ク少數ノ者ドラウト思ハレマス、ソレダケヲ……ソレ等ノ少數ノ人ガ高イ時ニ手ニ入レタ價格ヲ標準トナスッテ是ダケノ品物ガ賣レルトカ何トカ云フコトヲセラレルト云フト、實際大量ノ品ヲ御扱ニナッテサウシテ御賣リニナルト云フコトニナルト云フト、非常ニ間違ガソコニ來ルドラウト思フ、寧ロ私ハ斯ウ云フ表デナク、本當……平均値段デナク、本當ノ何ヲ御知ラセシテ戴イタ方ガ宜イト思ッテ居リマス、高價表デナクテ本當ニ取扱ハレタ全體ノ平均値段ハドノ位デアルカト云フコトヲ御知ラセテ願ヒタイト思ヒマス

○說明員(間部彰君) 其調べハソコニ書イテ居リマス、五月、六月、七月ニナッテ居リマス、サウシテ各、一週間ノ小賣相場ノ調べデゴザイマス、特ニ其場合ニ其ノ値段デ賣ッタ數量ト云フモノハ調べテ居リマセヌ、併ナガラ先刻モ申上ダマシタヤウニ、大體此肥料ノ實際ノ取引ガ、農家ト商人トノ間ノ肥料ノ實際ノ取引ガ五月、六月、七月ニ行ハレルモノガ多イノデゴザイマスカラ、而シテ其實際ノ取引ノ狀況ガ價格ノ點ニ於テサウ云フ表ニ現レテ居ルヤウナ風ニ、地方的ニ隨分差ガアルノデゴザイマスカラ、之ヲ全體的二考ヘテ見タラバ、卸賣相場ト地方ノ小賣相場トノ間ニ相當ノ開キガアルト云フコトハ、其表デ明瞭ダト思ヒマス、其總テ平均イタシマシテモ約十五圓チヨット弱ニナリマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 近藤男爵ハマダ質問ガゴザイマスガ

○男爵近藤滋彌君 モウ少シゴザイマスガ、マア此程度デ……

○男爵東郷安君 コ、ニ「全國主要地ニ於ケル獨逸硫酸過燐酸石灰ノ市價」大正十五年五月一日ヨリ同月七日ニ至ル一週間ノ高低表ト云フ表ガゴザイマスガ、之ニ依ルト各種全國ヲ通ジテ十貫目建最低五圓五十錢、最高五圓七十錢、而シテ最高ノ部類ニ

屬スルノハ北海道若クハ東北デアル、最低ノ部類ニ屬スルモノハ開港地、即チ横濱及ビ神戸等デアル、サウシマスト其中値ノ五圓六十錢見當ノ所トハ餘リ各地共ニ値幅ガ廣クナイ譯デゴザイマスガ、是ト今ノ御示

シニナツタ表トハ御説明ニ於テ大差ガアルヤウデアリマスガ、何カ私ノ誤解デアリマセウカ

○説明員(間部彰君) 只今御覽ニナリマシタ表ト全然同一デゴザイマス、十貫建ト一方ハ噸ノ單價ノ違ヒダケデゴザイマス、全然同ジデゴザイマス

○男爵東郷安君 ソレナラバ此地方のノ特殊ノ事情即チ中央市場若クハ開港地トノ距離ト云フ特殊ノ事情ガアルダケデアツテ、大體ニ於テ硫安ノ國內ニ於ケル市價ハサウ著シイ値開キハナイ、ト斯ウ見ル譯ニ行カナイノデアリマスカ

○説明員(間部彰君) 無論其差額ハ運賃ハ差引イテ居リマス、サウ致シマシテ此開キハ私共相當大キイモノト考ヘテ居リマス、而カモ地方的ニハ非常ナ差ガアリマス、是ハ表デ御覽ニナリマス通リデアリマス、兎ニ角運賃ハ差引イデアリマス

○男爵東郷安君 デアリマスカラ差引イタル運賃ガ大イナル「ファクトル」ヲ爲スノデナイカ、サウ云フノデハナイノデスカ
○説明員(間部彰君) 運賃ハ政府ノ配給イ

タシマス場合モ、商人ノ手ヲ通シテ來マスノモ是ハ同様ニ私共見テ居リマス
○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ是デ散會イタシマス

午後四時一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵渡邊 千冬君
副委員長 男爵東郷 安君
委員

侯爵大隈 信常君
子爵松平 直平君
子爵大河内正敏君
男爵松岡 均平君
男爵近藤 滋彌君

石井省一郎君
志村源太郎君
室田 義文君
湯地 幸平君
加藤政之助君
板谷 宮吉君
山田 惠一君

國務大臣

農林大臣 山本悌二郎君

政府委員

朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君
臺灣總督府財務局長 富田 松彦君
大藏政務次官 大口 喜六君
農林政務次官 東 武君

説明員

農林技師 間部 彰君

農林省農務局長 松村眞一郎君
農林省山林局長 入江 魁君